

## (旧)大阪府営上小阪住宅除却整備工事

図 面 リ ス ト					
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-01	解体工事特記仕様書Ⅰ	————	A-22	敷地南西部 撤去平面図	1/150
A-02	解体工事特記仕様書Ⅱ	————	A-23	敷地南東部 撤去平面図	1/150
A-03	解体建物配置図・現況図及び付近見取図	1/250	A-24	敷地北東部 撤去平面図	1/150
A-04	現況レベル図	1/300	A-25	敷地北西部 撤去平面図	1/150
A-05	仮設計画図	1/30・1/50・1/100・1/250	A-26	既存埋設排水管・幹線去図	1/300
A-06	仕上表(1)	————	A-27	既存埋設ガス配管撤去図	1/300
A-07	仕上表(2)	————	A-28	既存街灯撤去図	1/300
A-08	53号棟 平面図・立面図	1/100	A-29	撤去部分詳細図(1)	1/20
A-09	54号棟 平面図・立面図	1/100	A-30	撤去部分詳細図(2)	1/20
A-10	55号棟 平面図・立面図	1/100	A-31	撤去部分詳細図(3)	1/20
A-11	56号棟 平面図・立面図	1/100	A-32	敷地完成図	1/20・1/30・1/250
A-12	57号棟 平面図・立面図	1/100			
A-13	58号棟 平面図・立面図	1/100			
A-14	59号棟 平面図・立面図	1/100			
A-15	60号棟 平面図・立面図	1/100			
A-16	61号棟 平面図・立面図	1/100			
A-17	62号棟 平面図・立面図	1/100			
A-18	63号棟 平面図・立面図	1/100			
A-19	64号棟 平面図・立面図	1/100			
A-20	既存撤去建物 基本設計短計図	1/30			
A-21	基本設計部分構造図	1/50・1/100			



# 解体工事特記仕様書 II

11.07

第5章 土 工 事	
① 敷地・整地	監督職員が協議し承認を得た範囲を行うものとする。 (取壊しは、不要とする。)
② 掘削及び盛土	材料 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 (3.2)(表3.2) 上記 4種類による掘削面 ・水堀、機械による掘削面
③ 建設廃土の処理	●横外搬出切捨て ●横内指示系に搬出、●横内指示係に搬出 横外搬出時には従前の状態でならぬ状態を要すること。(3.25) なお、掘削については事前に監督職員と協議し、取扱要領を作成すること。
④ 土 留 し	掘削内を基準とする。(掘削しない場合は掘削又は築造確認とする。)
5 山 留 壁	表示による。

6 幕 断	形の種別 ●H形(Hは除く) ・W形 ●P形 ・丸形 (2.2)(表2.2)
7 壁開口部の準備	種別 一般壁 ●A形 ・B形 (4.4)(表4.4)(表4.4)
8 設置開口部の準備	構造形式 ・H形 ・M形 ・H形 ●H形 (7.2)(表7.2)(表7.2) ●壁長固定型構造 (掘削作業発生後90分程度の準備を受けたもの。)
9 ガス圧降 完了後の検査	●超圧作業試験 ●引張試験による検査 (5.4)(表5.4)(10)

12 経路(1)か1	経路(1)の幅 ●1種 ●2種
13 経路(2)か1	経路(2)の幅 ●1種 ●2種

第6章 地 業 工 事	
1 地盤(1)か1 掘削	掘削の種類 (4.3.2) ・掘削の準備 ・掘削の進行 ・掘削の完了 ・掘削の復旧 ・掘削の撤去 ・掘削の清掃 ・掘削の養生 ・掘削の復旧 ・掘削の撤去 ・掘削の清掃 ・掘削の養生 ・掘削の復旧 ・掘削の撤去 ・掘削の清掃 ・掘削の養生
2 掘削打ち 止め(1)地盤	掘削の種類 (4.4.1) 掘削の種類 (4.4.2) 掘削の種類 (4.4.3) 掘削の種類 (4.4.4)
3 試 験 掘	本記に記述し、本記に記述のない位置で実施を行い、実施結果を報告すること。
④ 掘り戻 り(1)地盤	掘り戻り (4.5.1)(表4.5.1) 掘り戻り (4.5.2) 掘り戻り (4.5.3)
5 掘削(1)地盤	掘削の種類 (4.6.1) 掘削の種類 (4.6.2) 掘削の種類 (4.6.3)
6 地盤改良	表示による。 ●セメント系材料 ●圧入 ●圧入 ●圧入

第8章 コ ン ク リ ー ト 工 事	
① 1F(1)か1 掘削の種類	●1種 - 2種 (表6.1.1)
② コンクリートの 仕上げ	コンクリート 部材の位置及び断面寸法を指定し、下表による。 コンクリート 部材の位置及び断面寸法を指定し、下表による。(表6.2)
③ セメントの規格	●セメントの種類 (表6.2.1)
④ 砕石及び砂	●砕石の種類 (表6.2.2)
⑤ 骨材の 気孔率	●骨材の種類 (表6.2.3)
⑥ 骨 材	●骨材の種類 (表6.2.4)
⑦ 混 合 材	●骨材の種類 (表6.2.5)
⑧ 骨(1)か1	●骨の種類 (表6.2.6)

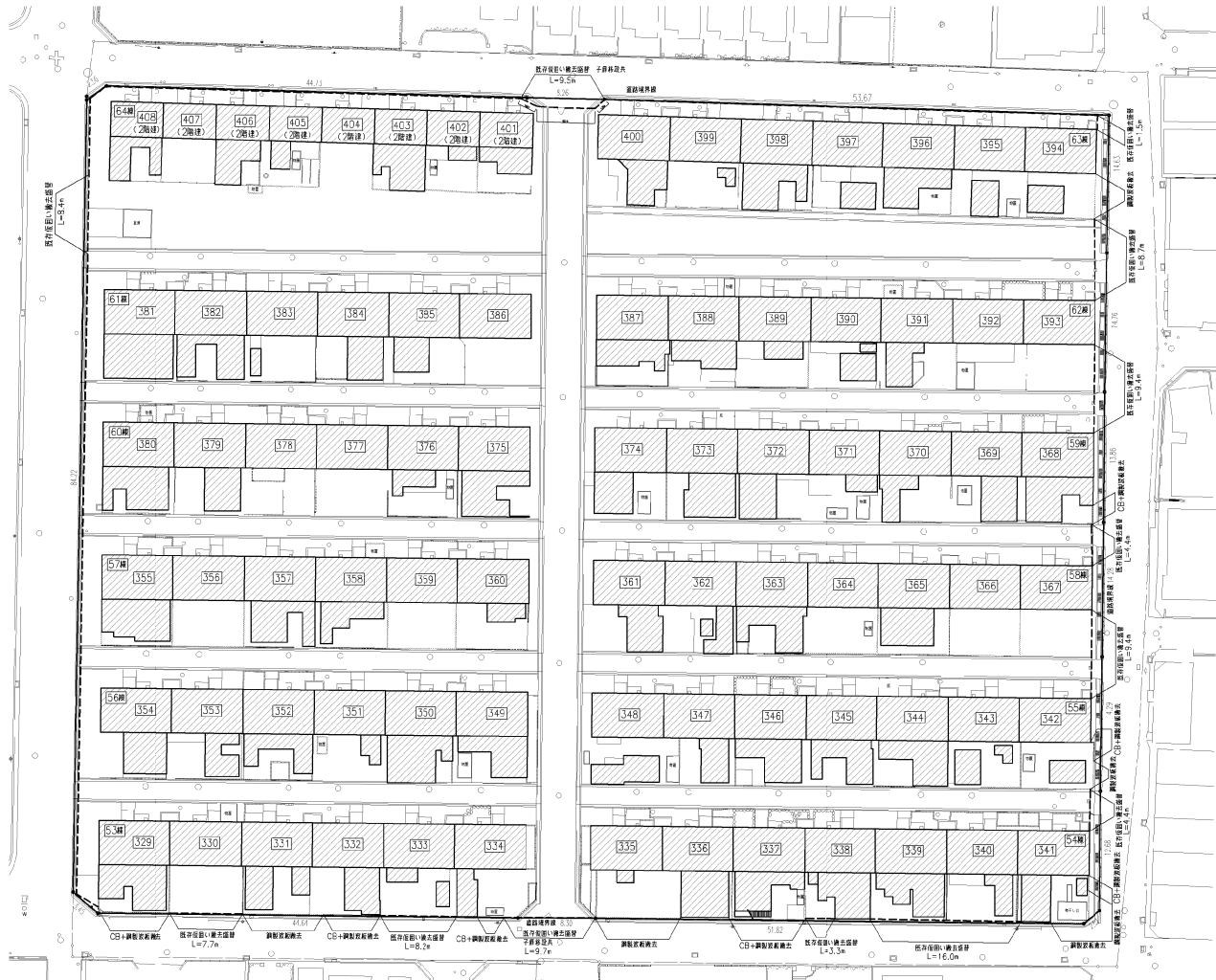
第9章 鉄 筋 工 事	
1 鉄 筋	●VU ●VP 管径については表示

第7章 鉄 筋 工 事	
① 鉄筋の種類	鉄筋の種類 (表7.1) 鉄筋の種類 (表7.2) 鉄筋の種類 (表7.3)
② 材 料 試 験	●鉄筋の種類 (表7.4)
③ 同 等 鋼	●鉄筋の種類 (表7.5)
④ 鉄筋の継ぎ	●鉄筋の種類 (表7.6)
⑤ 鉄筋の張り戻	●鉄筋の種類 (表7.7)

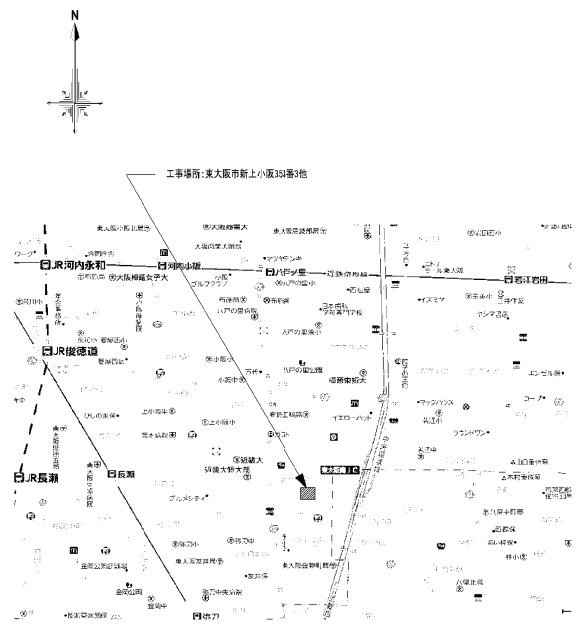
10 作業面の打掃し	●鉄筋の種類 (表7.8)
① 型枠の材料	●鉄筋の種類 (表7.9)

11 鉄筋の検査	●鉄筋の種類 (表7.10)
----------	----------------

12 鉄筋の検査	●鉄筋の種類 (表7.11)
----------	----------------



解体建物配置図・現況図 1:250

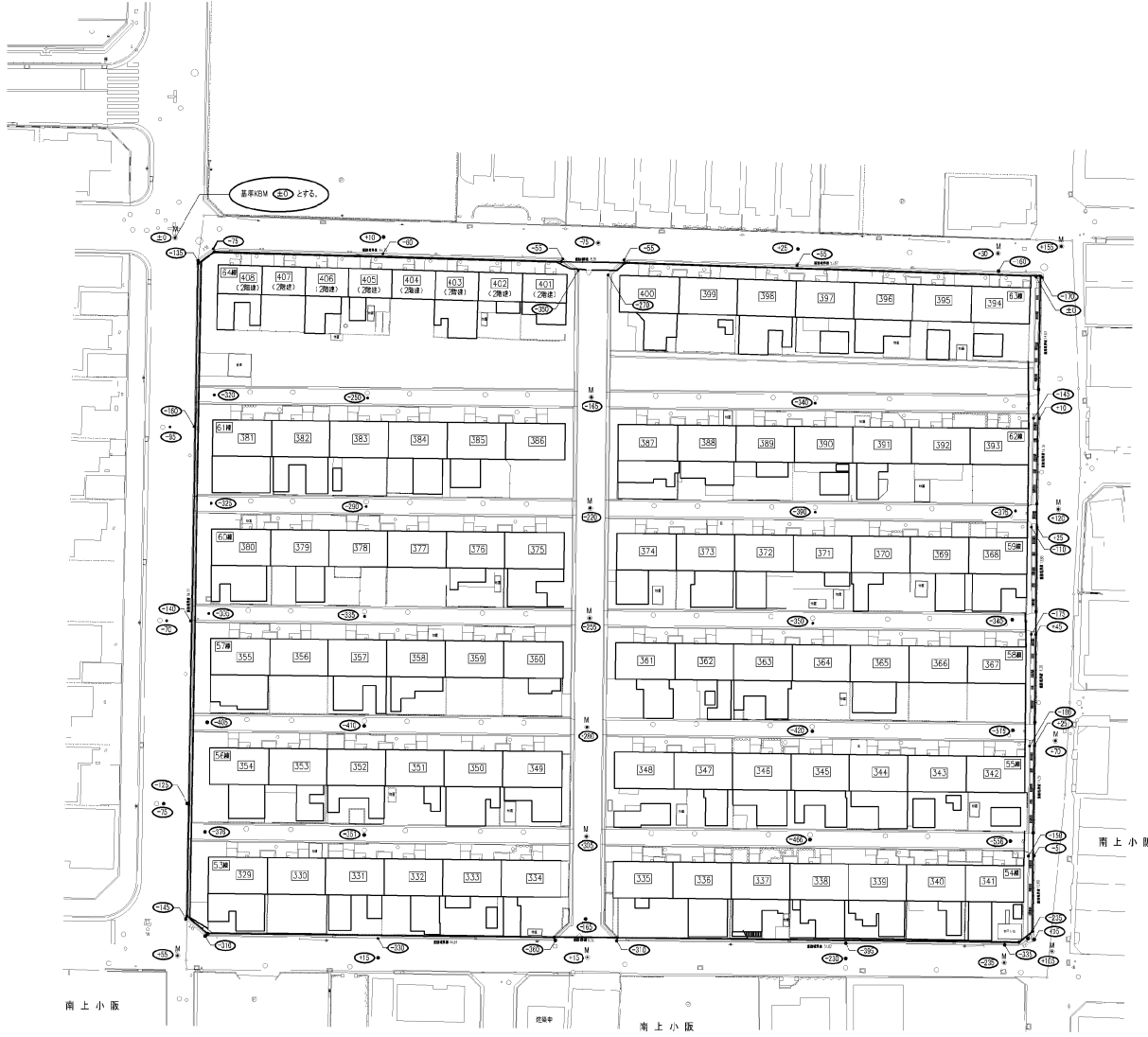


付近見取図

- 凡例
- 既存壁①
- 既存解体建物
- 道路境界線

※ 資料図は官公庁承認及び現況撮影に基いたもので、概略図にすぎず。

Project	Scale	Sheet No.	Total Sheets
(旧)大阪府営新上小阪住宅除却整備工事	H.26.3	A	
解体建物配置図・現況図及び付近見取図	1:250		03



※ 基準RM (E) とする。

※ 資料は官公庁資料及び図録等に基いた参考図とする。

Project	(旧)大阪府菅上小坂住宅除却整備工事	Unit	H.26.3
Sheet	現況レベル図	Scale	1:300
		Page	A
		Page	04



内部仕上表 基本設計部分（平屋建て）増築部分除く 構造：鉄筋コンクリート造

住戸番号	階数	部位	床	間壁	壁	天井	天井高(H)	備考
1階 (共通)	玄関	土間	1779-H モルタル金網入り	1779-H下地 アラスター塗	両左 両左	木造天井下地 石膏ボード	2500 19.0	
		床	水造床下地 フローリング	1779-H下地 アラスター塗	両左 両左	木造天井下地 石膏ボード	2350 19.0	
	台所	水造床下地	1779-H下地 フローリング	1779-H下地 アラスター塗	両左 両左	木造天井下地 石膏ボード	2350 19.0	流し台W500L1700 戸棚H4500L1700
		床	水造床下地 フローリング	1779-H下地 アラスター塗	両左 両左	木造天井下地 石膏ボード	2300 19.0	押入れ(中段・上段)
	居室	水造床下地	1779-H下地 フローリング	1779-H下地 アラスター塗	両左 両左	木造天井下地 石膏ボード	2300 19.0	押入れ(中段)
		床	水造床下地 フローリング	1779-H下地 アラスター塗	両左 両左	木造天井下地 石膏ボード	2350 19.0	
	廊下	水造床下地	1779-H下地 フローリング	1779-H下地 アラスター塗	両左 両左	木造天井下地 石膏ボード	2350 19.0	
		床	水造床下地 フローリング	1779-H下地 アラスター塗	両左 両左	木造天井下地 石膏ボード	2350 19.0	

外部仕上表 基本設計（平屋建て）増築部分除く

住戸番号	階数	部位	仕上	仕様	仕上
1階 (共通)	屋根	屋根	水造床下地	材料: 瓦	仕様: 瓦(厚み約15.3mm) 重量: 約2.85kg
		床	水造床下地	材料: 瓦	仕様: 瓦(厚み約15.3mm) 重量: 約2.85kg
	外壁	外壁	1779-Hの上モルタル塗	材料: リン	仕様: 瓦(厚み約15.3mm) 重量: 約2.85kg
		床	水造床下地	材料: 瓦	仕様: 瓦(厚み約15.3mm) 重量: 約2.85kg

内部仕上表 増築部分 構造：木造 木造についてはこの仕上げ表を基本とする。

住戸番号	階数	部位	床	間壁	壁	天井	天井高(H)	備考
1階	増築部分	水造床下地	木下地	両左	木造天井下地	2300		
		フローリング	アクリル合板	両左	化粧合板	19.0		

外部仕上表 増築部分 構造：木造 木造についてはこの仕上げ表を基本とする。

住戸番号	階数	部位	仕上	仕様	仕上
1階	増築部分	屋根	カラー鋼板瓦葺き	材料: 瓦	仕様: 瓦(厚み約15.3mm) 重量: 約2.85kg
		外壁	木下地の上モルタル塗	材料: リン	仕様: 瓦(厚み約15.3mm) 重量: 約2.85kg
		床	CE1000	材料: 瓦	仕様: 瓦(厚み約15.3mm) 重量: 約2.85kg

内部仕上表 基本設計部分（2階建て）増築部分除く 構造：鉄筋コンクリート造

住戸番号	階数	部位	床	間壁	壁	天井	天井高(H)	備考
1階 (共通)	玄関	土間	1779-H モルタル金網入り	1779-H下地 アラスター塗	両左 両左	1779-H下地 アラスター塗	2520	
		床	水造床下地 フローリング	1779-H下地 アラスター塗	両左 両左	1779-H下地 アラスター塗	2370	木製6-190
	台所	水造床下地	1779-H下地 フローリング	1779-H下地 アラスター塗	両左 両左	1779-H下地 アラスター塗	2370	流し台W500L1600 戸棚H4600L1600
		床	水造床下地 フローリング	1779-H下地 アラスター塗	両左 両左	1779-H下地 アラスター塗	2350	押入れ(中段・上段)
	居室	水造床下地	1779-H下地 フローリング	1779-H下地 アラスター塗	両左 両左	1779-H下地 アラスター塗	2350	押入れ(中段)
		床	水造床下地 フローリング	1779-H下地 アラスター塗	両左 両左	1779-H下地 アラスター塗	2350	押入れ(中段)
	廊下	水造床下地	1779-H下地 フローリング	1779-H下地 アラスター塗	両左 両左	1779-H下地 アラスター塗	2350	
		床	水造床下地 フローリング	1779-H下地 アラスター塗	両左 両左	1779-H下地 アラスター塗	2350	

外部仕上表 基本設計（2階建て）増築部分除く

住戸番号	階数	部位	仕上	仕様	仕上
1階 (共通)	屋根	屋根	水造床下地	材料: 瓦	仕様: 瓦(厚み約15.3mm) 重量: 約2.85kg
		床	水造床下地	材料: 瓦	仕様: 瓦(厚み約15.3mm) 重量: 約2.85kg
	外壁	外壁	1779-Hの上モルタル塗	材料: リン	仕様: 瓦(厚み約15.3mm) 重量: 約2.85kg
		床	水造床下地	材料: 瓦	仕様: 瓦(厚み約15.3mm) 重量: 約2.85kg

内部仕上表 増築部分 構造：アロウ造

住戸番号	階数	部位	床	間壁	壁	天井	天井高(H)	備考
337	1階	増築	水造床下地	材料: 合板	両左	水造合板	2400	
			フローリング	アクリル合板	両左	化粧合板	19.0	
		廊下	水造床下地	材料: 下地	両左	水造合板	2150	
			フローリング	アクリル合板	両左	化粧合板	19.0	
居室	モルタル下地	モルタル下地	両左	ハクリブ	2100			
	タイル張り	タイル張り	モルタル塗り					

外部仕上表 増築部分 構造：アロウ造

住戸番号	階数	部位	仕上	仕様	仕上
337	増築部分	屋根	カラー鋼板瓦葺き	材料: 瓦	仕様: 瓦(厚み約15.3mm) 重量: 約2.85kg
		外壁	木下地の上モルタル塗	材料: リン	仕様: 瓦(厚み約15.3mm) 重量: 約2.85kg
		床	CE1000	材料: 瓦	仕様: 瓦(厚み約15.3mm) 重量: 約2.85kg

内部仕上表 増築部分 構造：軽鋼鉄骨造（プレハブ）

仕戸番号	階数	部名	床	間壁	壁	天井	天井高さ(CH)	備考
354	1階	増築	木造床下地	木製パネル	両立	木造天井下地	2200	
			合板+12.0φ上CF	プリント合板+3.0	両立	化粧合板+6.0		
		廊下	木造床下地	木製パネル	両立	木造天井下地	2000	
			合板+12.0φ上CF	プリント合板+3.0	両立	フタ+19.5		
浴室	UB	UB	UB	UB	2000			

外部仕上表 増築部分 構造：プレハブ

仕戸番号	階数	部名	仕上	部名	仕上
354	外部	屋根	平葺	壁	杉板+塩ビ(4.4m) 珪藻土+VUφ60(2.5m)
		外壁	化粧PB	開口	窓+出入口+7&1扉
		吹付	吹付化粧板		

内部仕上表 増築部分 構造：軽鋼鉄骨造（プレハブ）

仕戸番号	階数	部名	床	間壁	壁	天井	天井高さ(CH)	備考
383	1階	増築	木造床下地	化粧木毛板	両立	木造天井下地	1900	
			合板+12φ上CF			化粧合板+6.0		

外部仕上表 増築部分 構造：プレハブ

仕戸番号	階数	部名	仕上	部名	仕上
383	外部	屋根	平葺	壁	杉板+塩ビ(2.8m) 珪藻土+VUφ60(2.2m)
		外壁	化粧木毛板	開口	窓+出入口+7&1扉
		吹付	吹付化粧板		

内部仕上表 増築部分 構造：軽鋼鉄骨（プレハブ）

仕戸番号	階数	部名	床	間壁	壁	天井	天井高さ(CH)	備考
394	1階	増築	木造床下地	木下地	両立	木造天井下地	2400	
			合板+12.0φ上+UB+4	プリント合板+3.0	両立	化粧合板+6.0		

外部仕上表 増築部分 構造：プレハブ

仕戸番号	階数	部名	仕上	部名	仕上
394	外部	屋根	平葺	壁	杉板+塩ビ(3.7m) 珪藻土+VUφ60(2.0m)
		外壁	化粧合板	開口	窓+出入口+7&1扉
		吹付	吹付化粧板		

内部仕上表 増築部分 構造：プレハブ

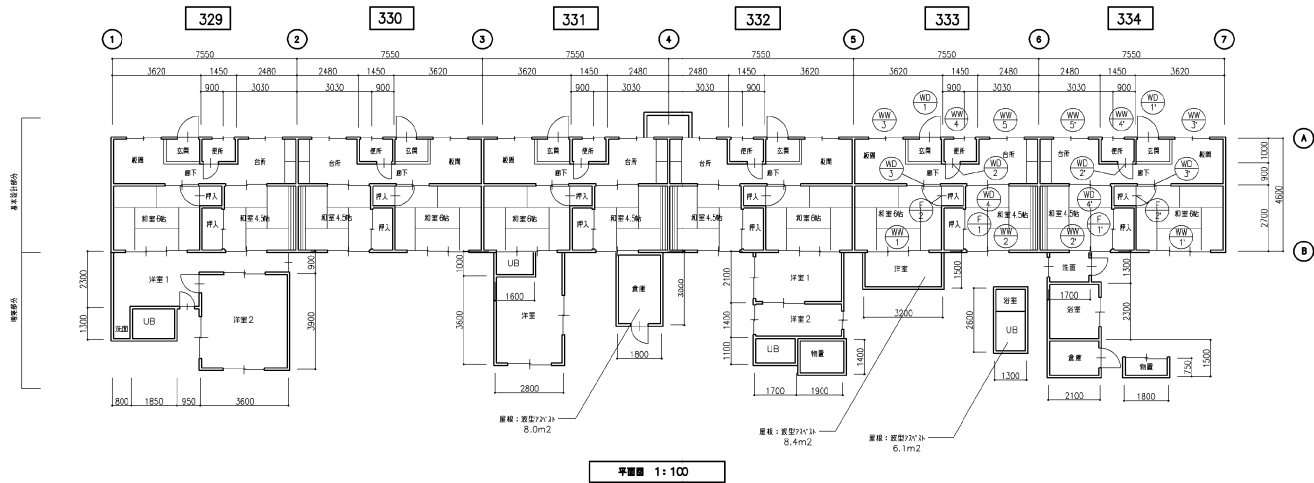
仕戸番号	階数	部名	床	間壁	壁	天井	天井高さ(CH)	備考
397	1階	増築	木造床下地	木下地	両立	木造天井下地	2600	
			合板+12.0φ上+UB+4	プリント合板+3.0	両立	化粧合板+6.0		

外部仕上表 増築部分 構造：プレハブ

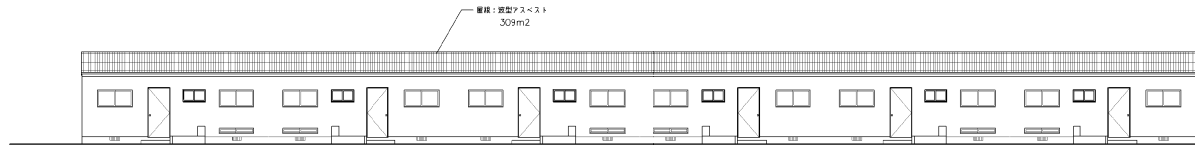
仕戸番号	階数	部名	仕上	部名	仕上
397	外部	屋根	平葺	壁	杉板+塩ビ(3.6m) 珪藻土+VUφ60(2.5m)
		外壁	化粧合板	開口	窓+出入口+7&1扉
		吹付	吹付化粧板		



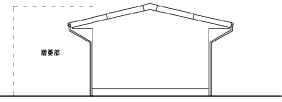
53号棟



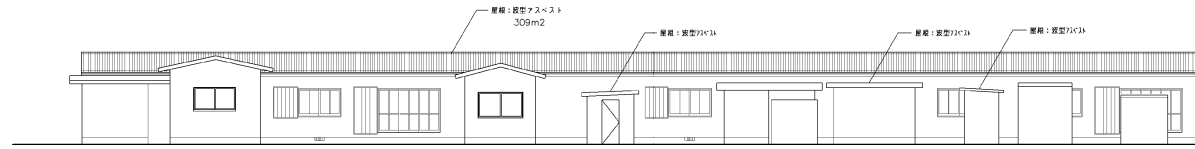
平面図 1:100



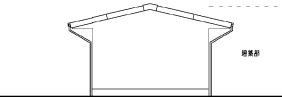
北立面図 1:100



東立面図 1:100



南立面図 1:100



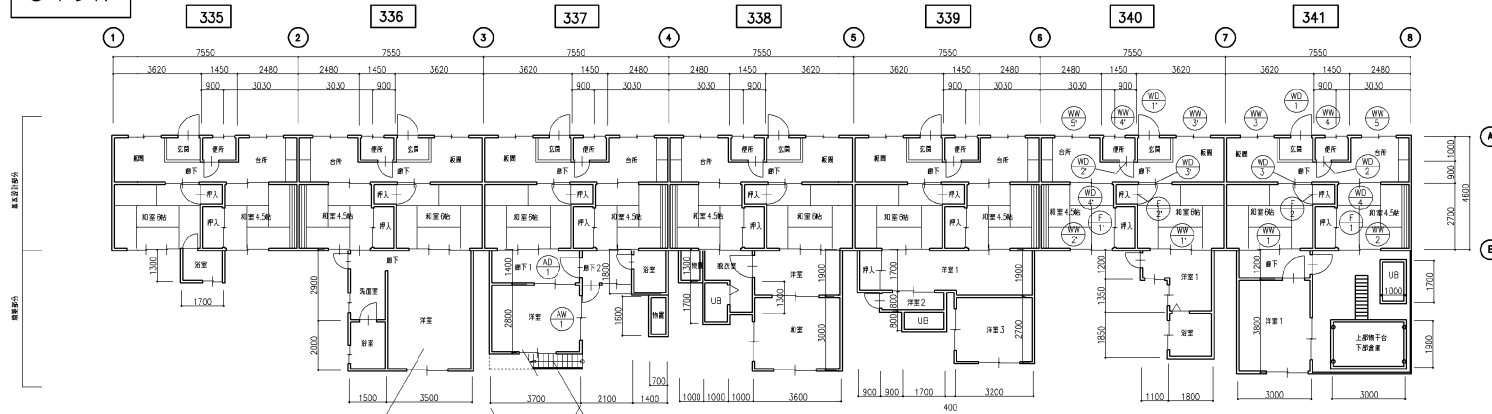
西立面図 1:100

基本設計部内規(リノイ)		仕様(リノイ)	
仕様番号	329, 331, 3	仕様番号	329
床	建築材	床	木<フ> 敷く
WD1	850×1900	壁	壁紙
WD2	650×1750	天井	石膏ボード
WD3	1350×1750	窓	樹脂サッシ
WD4	1700×1750	扉	樹脂製
WW1	2500×1750	扉	樹脂製
WW2	1700×1100	扉	樹脂製
WW3	1400×650	扉	樹脂製
WW4	900×450	扉	樹脂製
WW5	1400×650	扉	樹脂製
F1	1640×1850	扉	樹脂製
F2	800×1850	扉	樹脂製
浴室	330.2	浴室	樹脂製
床	建築材	浴室	樹脂製
WD1	850×1900	浴室	樹脂製
WD2	650×1750	浴室	樹脂製
WD3	1350×1750	浴室	樹脂製
WD4	1700×1750	浴室	樹脂製
WW1	2500×1750	浴室	樹脂製
WW2	1700×1100	浴室	樹脂製
WW3	1400×650	浴室	樹脂製
WW4	900×450	浴室	樹脂製
WW5	1400×650	浴室	樹脂製
F1	1640×1850	浴室	樹脂製
F2	800×1850	浴室	樹脂製

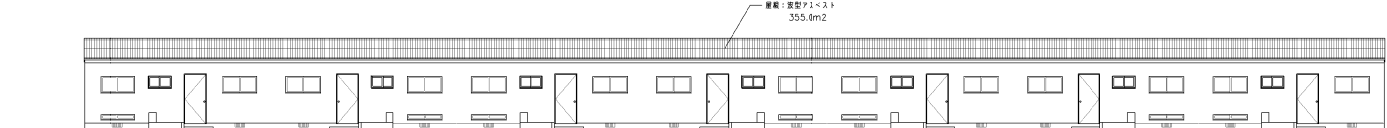
※ 断面図については平面図・立面図・仕上表を参照のこと。

※ 軒図は官公庁資料及び現場観測に基づいた参画図とする。

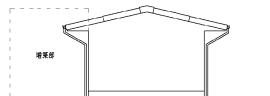
54号棟



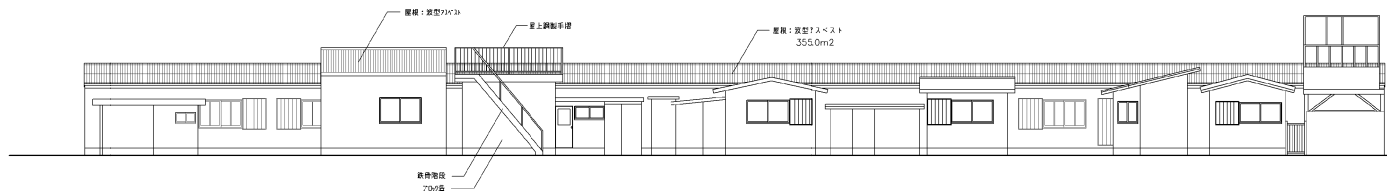
平面図 1: 100



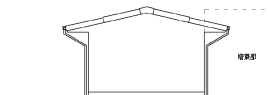
北立面図 1: 100



東立面図 1: 100



南立面図 1: 100



西立面図 1: 100

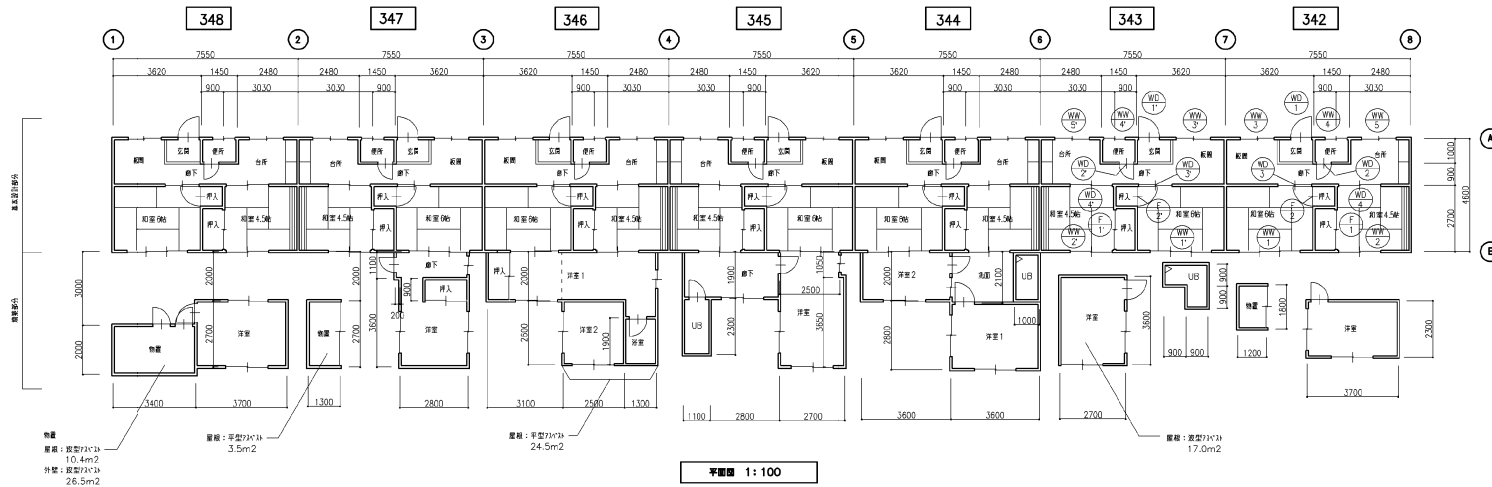
基本設計部分積算リスト

室番号	335, 7, 8, 341
室名	居室
WI1	850×1900
WD2	650×1750
WD3	1350×1750
WD4	1700×1750
WW1	2500×1750
WW2	1700×1100
WW3	1400×650
WW4	900×450
WW5	1400×650
F1	1640×1850
F2	800×1850
室番号	336, 3, 340
室名	居室
WI1'	850×1900
WD2'	650×1750
WD3'	1350×1750
WD4'	1700×1750
WW1'	2500×1750
WW2'	1700×1100
WW3'	1400×650
WW4'	900×450
WW5'	1400×650
F1'	1640×1850
F2'	800×1850

335	居室	3.35
336	居室	3.36
337	居室	3.37
338	居室	3.38
339	居室	3.39
340	居室	3.40
341	居室	3.41

※ 斜射図は官公庁資料及び関係機関に基づいた参考図とする。

# 55号棟

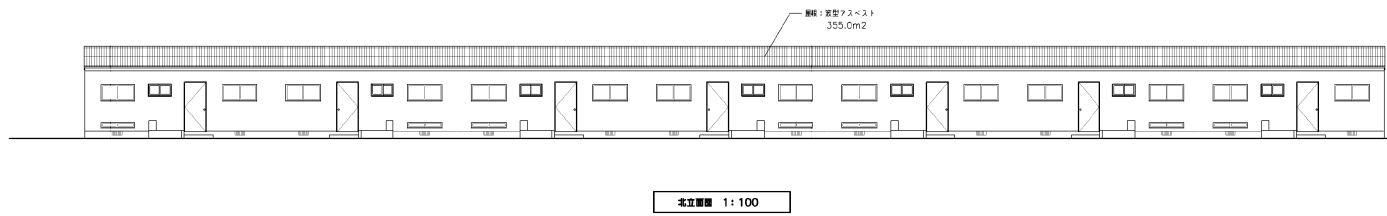


物置  
 屋根：既型F3A<sup>1</sup> 10.4m<sup>2</sup>  
 外装：既型F3A<sup>1</sup> 26.5m<sup>2</sup>

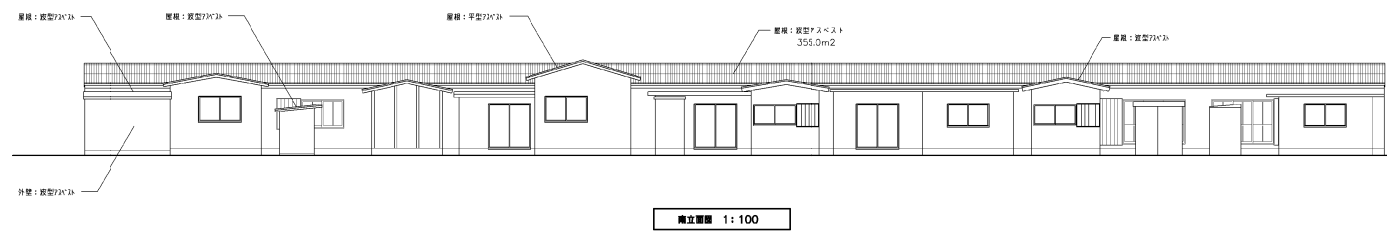
屋根：平型F3C<sup>1</sup> 3.5m<sup>2</sup>

屋根：平型F3C<sup>1</sup> 24.5m<sup>2</sup>

屋根：既型F3A<sup>1</sup> 17.0m<sup>2</sup>



屋根：既型F3A<sup>1</sup> 355.0m<sup>2</sup>



屋根：既型F3A<sup>1</sup>  
 外装：既型F3A<sup>1</sup>

屋根：既型F3C<sup>1</sup>

屋根：平型F3C<sup>1</sup>

屋根：既型F3A<sup>1</sup> 355.0m<sup>2</sup>

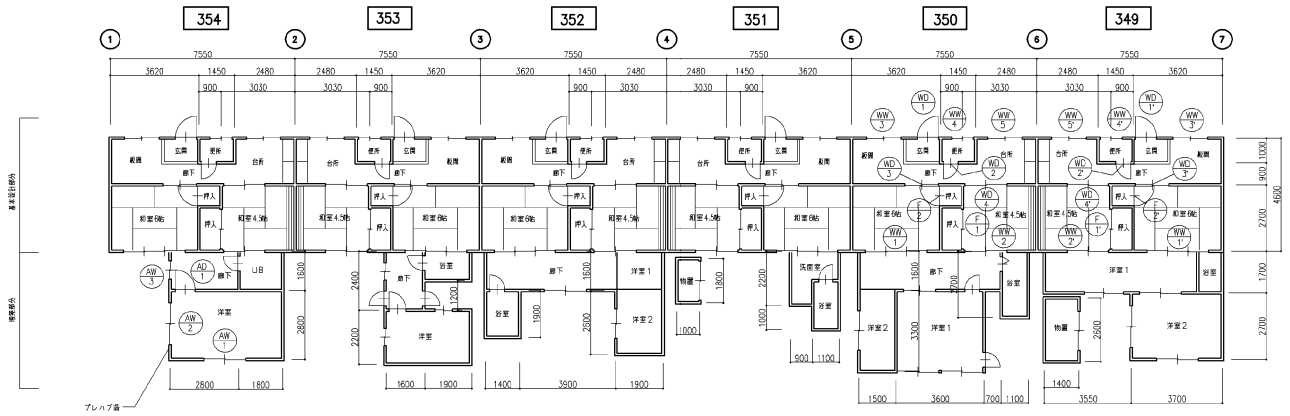
屋根：既型F3A<sup>1</sup>

最大設計部分内訳リスト		数量(㎡)	
部 号	種別	数量	単位
W1	遮光ガラス	2.56	m <sup>3</sup>
WD1	850×1900	0.02	m <sup>3</sup>
WD2	850×1750	0.02	m <sup>3</sup>
WD3	1350×1750	4	㎡
WD4	1700×1750	2	㎡
WW1	2500×1750	1	㎡
WW2	1700×1100	1	㎡
WW3	1400×650	1.72	m <sup>3</sup>
WW4	900×450	0.002	m <sup>3</sup>
WW5	1400×650	0.001	m <sup>3</sup>
FT1	1640×1850	0.001	m <sup>3</sup>
FP	800×1850	4	㎡
部 号	種別	数量	単位
W1	遮光ガラス	1.03	m <sup>3</sup>
WD3	1350×1750	0.004	m <sup>3</sup>
WD4	1700×1750	0.1	m <sup>3</sup>
WW1	2500×1750	0.1	m <sup>3</sup>
WW2	1700×1100	3.47	m <sup>3</sup>
WW3	1400×650	0.329	m <sup>3</sup>
WW4	900×450	0.31	m <sup>3</sup>
WW5	1400×650	0.006	m <sup>3</sup>
FT1	1640×1850	0.2	m <sup>3</sup>
FP	800×1850	2	㎡
部 号	種別	数量	単位
W1	遮光ガラス	1.57	m <sup>3</sup>
WD3	1350×1750	0.3	m <sup>3</sup>
WD4	1700×1750	0.002	m <sup>3</sup>
WW1	2500×1750	0.002	m <sup>3</sup>
WW2	1700×1100	0.2	m <sup>3</sup>
WW3	1400×650	0.2	m <sup>3</sup>
WW4	900×450	2	㎡
WW5	1400×650	1	㎡
FT1	1640×1850	1	㎡
FP	800×1850	2	㎡
部 号	種別	数量	単位
W1	遮光ガラス	1.72	m <sup>3</sup>
WD3	1350×1750	0.001	m <sup>3</sup>
WD4	1700×1750	0.001	m <sup>3</sup>
WW1	2500×1750	0.1	m <sup>3</sup>
WW2	1700×1100	1.85	m <sup>3</sup>
WW3	1400×650	0.3	m <sup>3</sup>
WW4	900×450	0.002	m <sup>3</sup>
WW5	1400×650	0.002	m <sup>3</sup>
FT1	1640×1850	0.002	m <sup>3</sup>
FP	800×1850	2	㎡
部 号	種別	数量	単位
W1	遮光ガラス	0.2	m <sup>3</sup>
WD3	1350×1750	2	㎡
WD4	1700×1750	2	㎡
WW1	2500×1750	2	㎡
WW2	1700×1100	9	㎡
WW3	1400×650	3.47	m <sup>3</sup>
WW4	900×450	1.85	m <sup>3</sup>
WW5	1400×650	0.3	m <sup>3</sup>
FT1	1640×1850	0.002	m <sup>3</sup>
FP	800×1850	2	㎡
部 号	種別	数量	単位
W1	遮光ガラス	1.72	m <sup>3</sup>
WD3	1350×1750	0.20	m <sup>3</sup>
WD4	1700×1750	0.007	m <sup>3</sup>
WW1	2500×1750	2	㎡

※ 概算値については平面図・立面図・仕上表を参照のこと。

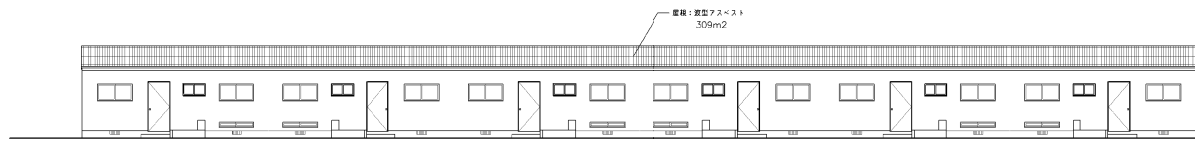
※ 軒図は官公庁資料及び現場観測に基づいた参考図とする。

56号棟

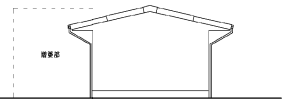


室番号 354	
室 号	建築クォース
AW1	800×1800
AW1	1700×800
AW2	1700×1800
AW3	750×850

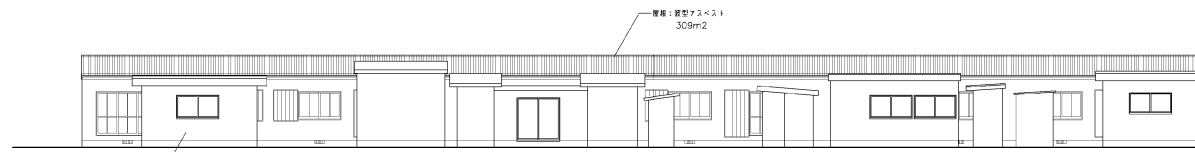
平面図 1:100



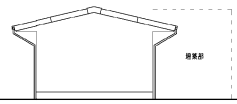
北立面図 1:100



東立面図 1:100



南立面図 1:100



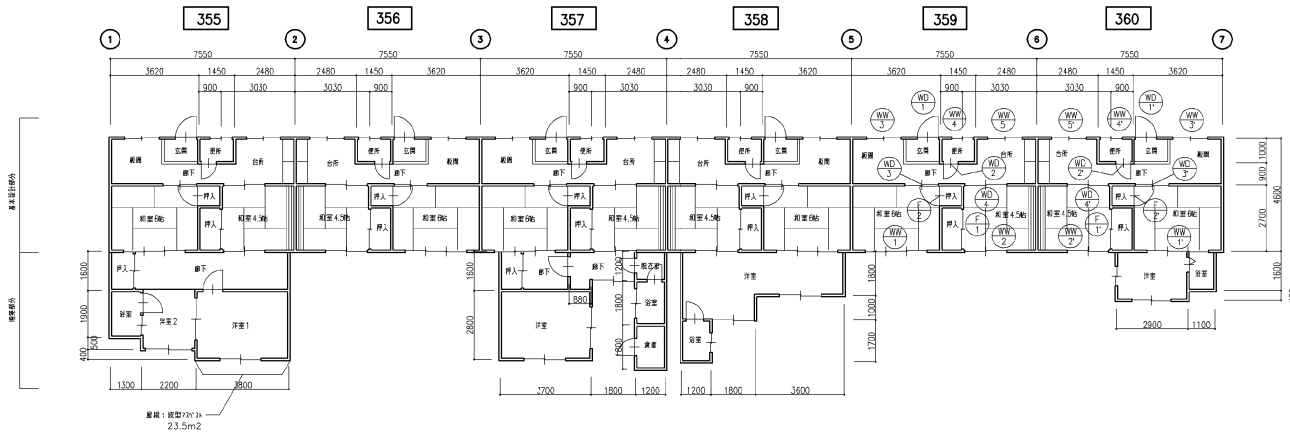
西立面図 1:100

基本及び標準仕様表(㎡)		標準仕様表(㎡)	
室番号	350, 2, 4	室番号	349
室 号	建築クォース	室 号	建築クォース
WD1	850×1900	木くさ 遮くす	2.23 m <sup>3</sup>
WD2	850×1750	障子(2スリット)	0.1 m <sup>3</sup>
WD3	1350×1750	ガラス障子	0.1 m <sup>3</sup>
WD4	1700×1750	金具くさ	0.001 m <sup>3</sup>
WW1	2500×1750	管束付 300 28W (丸型)	1 冊
WW2	1700×1100	管束付 400 37W (標準型)	1 冊
WW3	1400×650	管束付 200 18W (標準型)	3 冊
WW4	900×450	350	
WW5	1400×650	木くさ 遮くす	3.43 m <sup>3</sup>
F1	1640×1850	ガラス障子	0.003 m <sup>3</sup>
F2	800×1850	管束付 300 28W (丸型)	6 冊
室番号	349, 351, 3	管束付 300 30W (丸型)	1 冊
室 号	建築クォース	管束付 400 37W (標準型)	2 冊
WD1'	850×1900	管束付 200 18W (標準型)	3 冊
WD2'	850×1750	351	
WD3'	1350×1750	木くさ 遮くす	1.07 m <sup>3</sup>
WD4'	1700×1750	障子(2スリット)	0.1 m <sup>3</sup>
WW1'	2500×1750	障子障子	0.1 m <sup>3</sup>
WW2'	1700×1100	管束付 300 28W (丸型)	2 冊
WW3'	1400×650	352	
WW4'	900×450	木くさ 遮くす	0.35 m <sup>3</sup>
WW5'	1400×650	障子(2スリット)	0.1 m <sup>3</sup>
F1'	1640×1850	金具くさ	0.001 m <sup>3</sup>
F2'	800×1850	管束付 300 28W (丸型)	2 冊
		管束付 200 18W (標準型)	2 冊
		353	
		木くさ 遮くす	1.61 m <sup>3</sup>
		管束付 300 28W (丸型)	2 冊
		管束付 400 37W (標準型)	4 冊
		354	
		金具くさ	0.01 m <sup>3</sup>
		管束付 300 28W (丸型)	6 冊
		管束付 200 18W (標準型)	7 冊

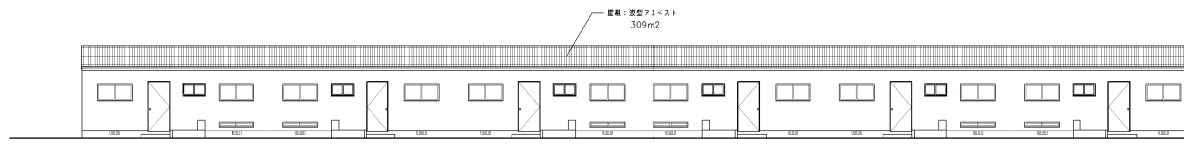
※ 標準仕様については平面図・立面図・仕上表を参照のこと。

※ 敷設図は官公庁資料及び現場調査に基づいて参考図とする。

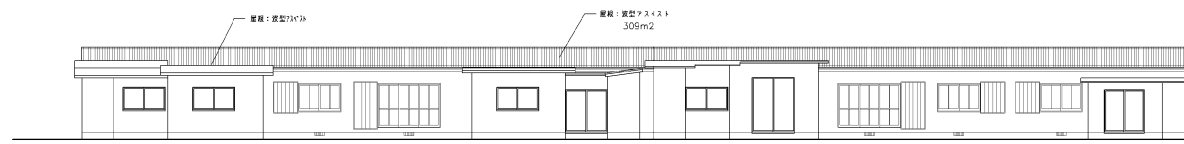
57号棟



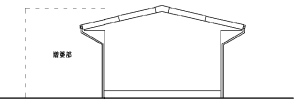
平面図 1:100



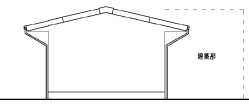
北立面図 1:100



南立面図 1:100



東立面図 1:100



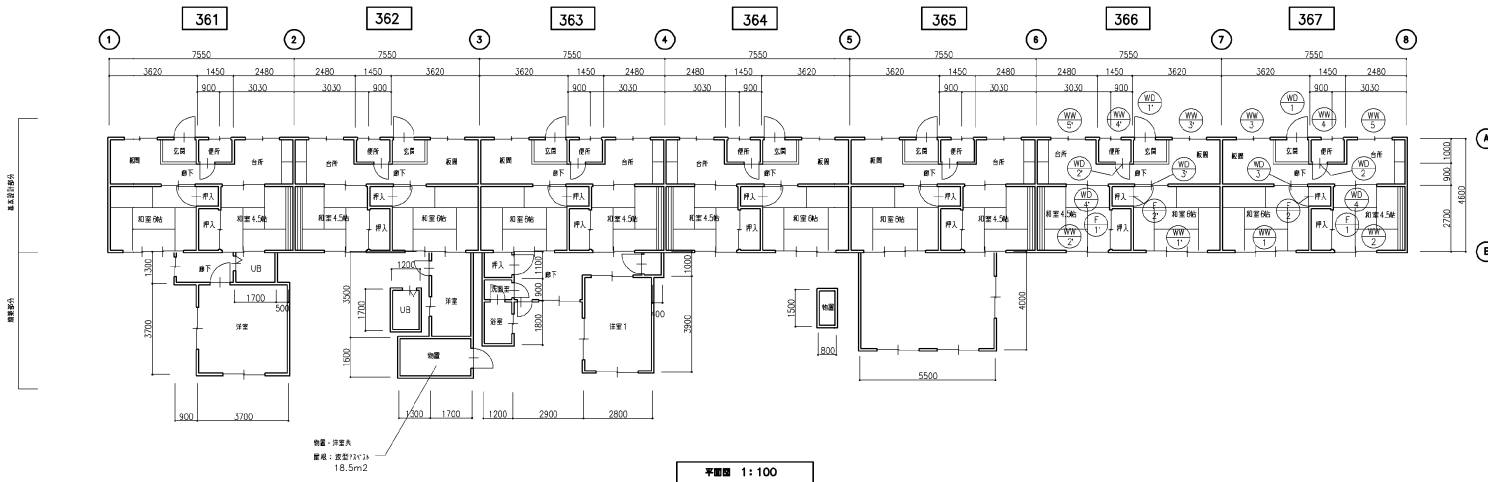
西立面図 1:100

基本設計部分積算リスト		数量		積算	
番号	355.7.9	数量	355.7.9	積算	355
材名	建具ナシ	材名	木くさ	積算	0.61 m³
WD.1	850×1900	材名	金属くさ	積算	0.001 m³
WD.2	650×1750	窓枠	3002BW (丸窓)	4	個
WD.3	1350×1750	窓枠	32030W (丸窓)	1	個
WD.4	1700×1750	窓枠	2001BW (標準窓)	2	個
WW.1	2500×1750	数量	356	積算	356
WW.2	1700×1100	材名	木くさ	積算	1.26 m³
WW.3	1400×650	窓枠	標準フラット	0.1	m³
WW.4	900×450	材名	木くさ	積算	0.001 m³
WW.5	1400×650	窓枠	3002BW (丸窓)	2	個
F.1	1640×1850	数量	357	積算	357
F.2	800×1850	材名	木くさ	積算	0.92 m³
番号	356.8.360	材名	ガラス物置	積算	0.001 m³
材名	建具ナシ	材名	金属くさ	積算	0.001 m³
WD.1	850×1900	窓枠	3002BW (丸窓)	2	個
WD.2	650×1750	窓枠	2001BW (標準窓)	1	個
WD.3	1350×1750	窓枠	10W (標準窓)	1	個
WD.4	1700×1750	数量	358	積算	358
WW.1	2500×1750	材名	木くさ	積算	1.15 m³
WW.2	1700×1100	窓枠	標準フラット	0.1	m³
WW.3	1400×650	材名	ガラス物置	積算	0.002 m³
WW.4	900×450	材名	木くさ	積算	0.1 m³
WW.5	1400×650	窓枠	3002BW (丸窓)	2	個
F.1	1640×1850	窓枠	2001BW (標準窓)	2	個
F.2	800×1850	材名	木くさ	積算	0.88 m³
		材名	ガラス物置	積算	0.002 m³
		窓枠	3002BW (丸窓)	6	個
		数量	360	積算	360
		材名	ガラス物置	積算	0.1 m³

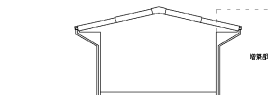
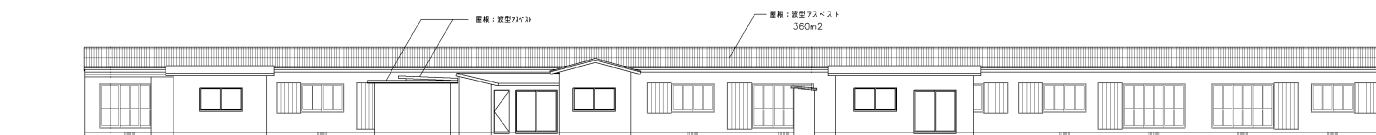
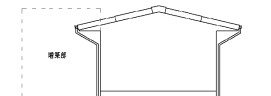
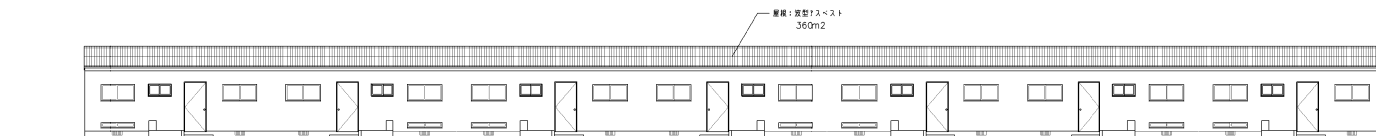
※ 積算値については平面図・立面図・仕上表を参照のこと。

※ 設計図は官公庁資料及び関係機関に基づいた参画図とする。

# 58号棟



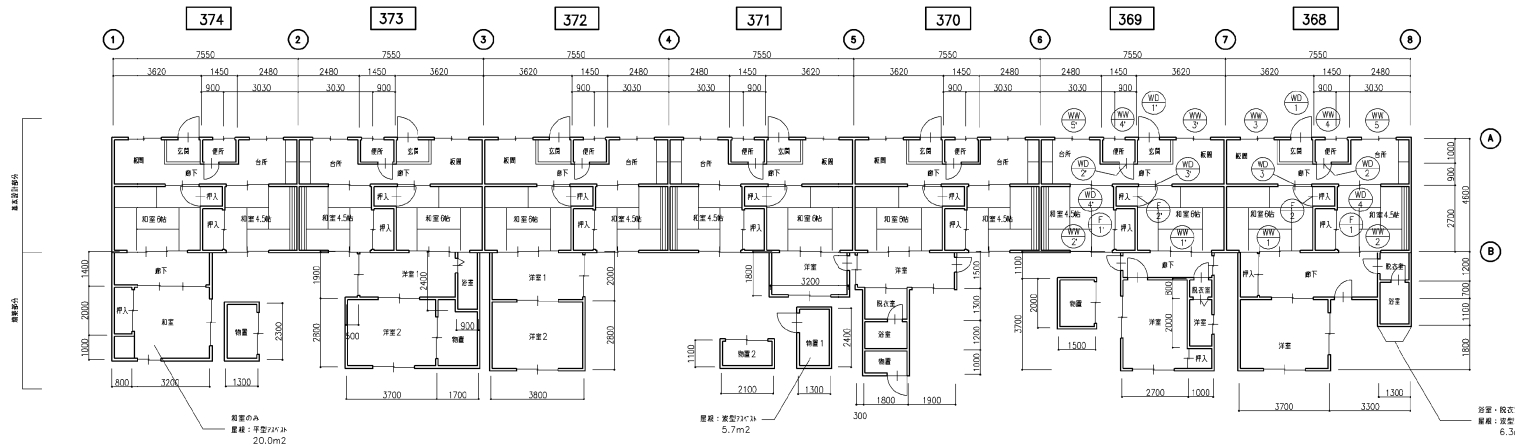
躯体設計条件一覧		換気	
躯体号	361, 357	361	
材	建築用鉄筋コンクリート	天井	1.21 m <sup>3</sup>
WD1	850×1900	壁	0.52 m <sup>3</sup>
WD2	850×1750	床	0.006 m <sup>3</sup>
WD3	1350×1750	窓	0.004 m <sup>3</sup>
WD4	1700×1750	362	
WW1	2500×1750	天井	2.75 m <sup>3</sup>
WW2	1700×1100	壁	0.1 m <sup>3</sup>
WW3	1400×650	床	0.001 m <sup>3</sup>
WW4	900×450	窓	4 ㎡
WW5	1400×650	天井	3.20 m <sup>3</sup> (丸型)
F1	1840×1850	363	
F2	800×1850	天井	0.9 m <sup>3</sup>
躯体号	362, 4, 5	壁	0.1 m <sup>3</sup>
材	建築用鉄筋コンクリート	窓	0.002 m <sup>3</sup>
WD1	850×1900	天井	0.001 m <sup>3</sup>
WD2	850×1750	壁	7 ㎡
WD3	1350×1750	窓	1 ㎡
WD4	1700×1750	天井	2.00 m <sup>3</sup> (丸型)
WW1	2500×1750	壁	1 ㎡
WW2	1700×1100	床	1 ㎡
WW3	1400×650	364	
WW4	900×450	天井	1.67 m <sup>3</sup>
WW5	1400×650	壁	0.1 m <sup>3</sup>
F1	1840×1850	窓	0.003 m <sup>3</sup>
F2	800×1850	天井	0.002 m <sup>3</sup>
躯体号	365, 4, 5	窓	4 ㎡
材	建築用鉄筋コンクリート	365	
WD1	850×1900	天井	6.14 m <sup>3</sup>
WD2	850×1750	壁	0.1 m <sup>3</sup>
WD3	1350×1750	窓	2 ㎡
WD4	1700×1750	天井	2.00 m <sup>3</sup> (丸型)
WW1	2500×1750	壁	2 ㎡
WW2	1700×1100	床	1 ㎡
WW3	1400×650	366	
WW4	900×450	天井	0.93 m <sup>3</sup>
WW5	1400×650	窓	0.002 m <sup>3</sup>
F1	1840×1850	天井	0.001 m <sup>3</sup>
F2	800×1850	壁	4 ㎡
躯体号	367, 4, 5	窓	4 ㎡
材	建築用鉄筋コンクリート	367	
WD1	850×1900	天井	4.00 m <sup>3</sup>
WD2	850×1750	壁	1 ㎡
WD3	1350×1750	窓	1 ㎡
WD4	1700×1750	天井	3.20 m <sup>3</sup> (丸型)
WW1	2500×1750	壁	1 ㎡
WW2	1700×1100	床	1 ㎡
WW3	1400×650	367	
WW4	900×450	天井	1.67 m <sup>3</sup>
WW5	1400×650	壁	0.1 m <sup>3</sup>
F1	1840×1850	窓	0.003 m <sup>3</sup>
F2	800×1850	天井	0.002 m <sup>3</sup>



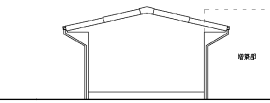
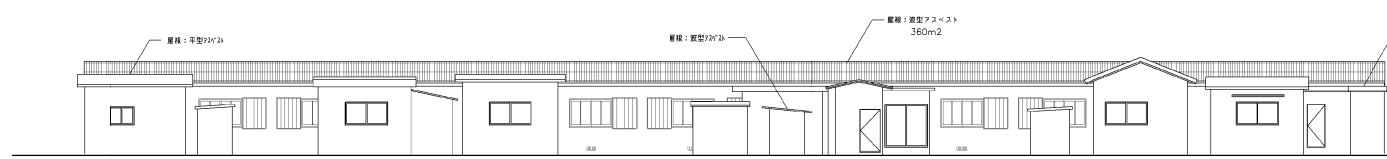
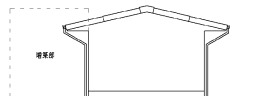
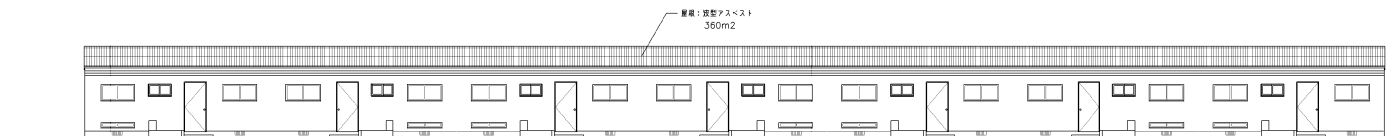
● 構造図については平面図・立面図・仕上表を参照のこと。

※ 敷地面積は官公庁資料及び現場調査に基づいた参考図とする。

59号棟

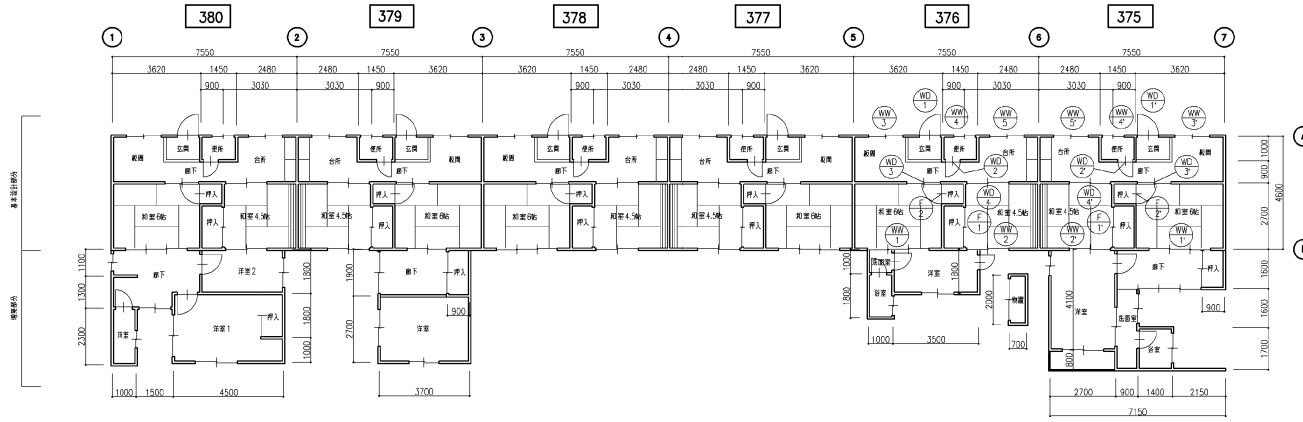


基本設計仕様表		仕様	
図面番号	368-370, 2, 4	368	
図名	構造計画	木造	
図 1	構造計画	木造	
図 2	850×1900	木造	
図 3	850×1750	木造	
図 4	1350×1750	木造	
図 5	1700×1750	木造	
図 6	2500×1750	木造	
図 7	1700×1100	木造	
図 8	1400×650	木造	
図 9	800×450	木造	
図 10	1400×650	木造	
図 11	1640×1850	木造	
図 12	800×1850	木造	
図 13	368-370	木造	
図 14	368-370	木造	
図 15	368-370	木造	
図 16	368-370	木造	
図 17	368-370	木造	
図 18	368-370	木造	
図 19	368-370	木造	
図 20	368-370	木造	
図 21	368-370	木造	
図 22	368-370	木造	
図 23	368-370	木造	
図 24	368-370	木造	
図 25	368-370	木造	
図 26	368-370	木造	
図 27	368-370	木造	
図 28	368-370	木造	
図 29	368-370	木造	
図 30	368-370	木造	
図 31	368-370	木造	
図 32	368-370	木造	
図 33	368-370	木造	
図 34	368-370	木造	
図 35	368-370	木造	
図 36	368-370	木造	
図 37	368-370	木造	
図 38	368-370	木造	
図 39	368-370	木造	
図 40	368-370	木造	
図 41	368-370	木造	
図 42	368-370	木造	
図 43	368-370	木造	
図 44	368-370	木造	
図 45	368-370	木造	
図 46	368-370	木造	
図 47	368-370	木造	
図 48	368-370	木造	
図 49	368-370	木造	
図 50	368-370	木造	
図 51	368-370	木造	
図 52	368-370	木造	
図 53	368-370	木造	
図 54	368-370	木造	
図 55	368-370	木造	
図 56	368-370	木造	
図 57	368-370	木造	
図 58	368-370	木造	
図 59	368-370	木造	
図 60	368-370	木造	
図 61	368-370	木造	
図 62	368-370	木造	
図 63	368-370	木造	
図 64	368-370	木造	
図 65	368-370	木造	
図 66	368-370	木造	
図 67	368-370	木造	
図 68	368-370	木造	
図 69	368-370	木造	
図 70	368-370	木造	
図 71	368-370	木造	
図 72	368-370	木造	
図 73	368-370	木造	
図 74	368-370	木造	
図 75	368-370	木造	
図 76	368-370	木造	
図 77	368-370	木造	
図 78	368-370	木造	
図 79	368-370	木造	
図 80	368-370	木造	
図 81	368-370	木造	
図 82	368-370	木造	
図 83	368-370	木造	
図 84	368-370	木造	
図 85	368-370	木造	
図 86	368-370	木造	
図 87	368-370	木造	
図 88	368-370	木造	
図 89	368-370	木造	
図 90	368-370	木造	
図 91	368-370	木造	
図 92	368-370	木造	
図 93	368-370	木造	
図 94	368-370	木造	
図 95	368-370	木造	
図 96	368-370	木造	
図 97	368-370	木造	
図 98	368-370	木造	
図 99	368-370	木造	
図 100	368-370	木造	



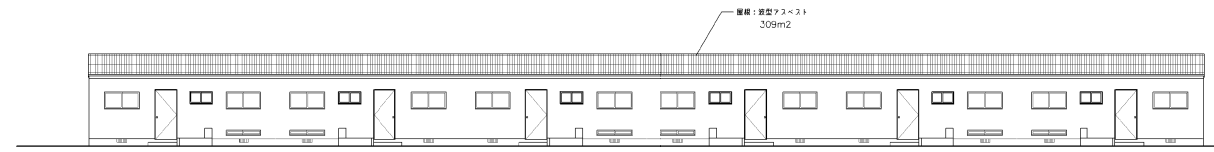
※ 敷地面積は官公庁資料及び現場調査に基づいた参考図とする。

60号棟

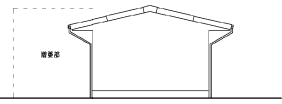


平面図 1:100

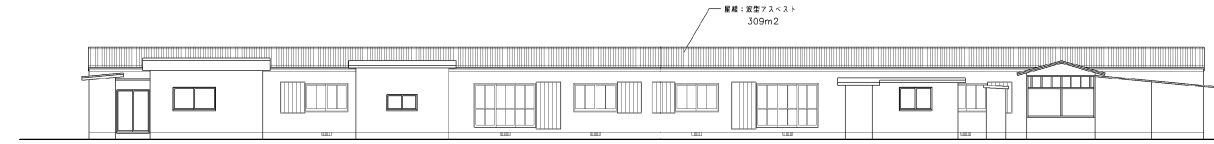
基本設計単位別リスト		数量(㎡)	
建物号	375, 6, 380	床面積	2,67
床面積	375	天井裏	0,02
WD1	850×1900	外壁	0,006
WD2	650×1750	内装	5
WD3	1350×1750	天井	1
WD4	1700×1750	床	6
WD5	2500×1750	壁	1
WD6	1700×1100	床	1
WD7	1400×650	壁	1
WD8	900×450	壁	1
WD9	1400×650	壁	1,14
WD10	1840×1850	壁	3,77
WD11	850×1900	壁	2,36
WD12	650×1750	壁	0,004
WD13	1350×1750	壁	0,001
WD14	1700×1750	壁	4
WD15	2500×1750	壁	1,04
WD16	1700×1100	壁	3
WD17	1400×650	壁	3,79
WD18	900×450	壁	5,88
WD19	1400×650	壁	0,3
WD20	1840×1850	壁	0,01
WD21	850×1900	壁	0,001
WD22	650×1750	壁	0,001
WD23	1350×1750	壁	4
WD24	1700×1750	壁	7
WD25	2500×1750	壁	2,96
WD26	1700×1100	壁	0,001
WD27	1400×650	壁	0,001
WD28	900×450	壁	2
WD29	1400×650	壁	1
WD30	1840×1850	壁	1
WD31	850×1900	壁	5
WD32	650×1750	壁	
WD33	1350×1750	壁	
WD34	1700×1750	壁	
WD35	2500×1750	壁	
WD36	1700×1100	壁	
WD37	1400×650	壁	
WD38	900×450	壁	
WD39	1400×650	壁	
WD40	1840×1850	壁	
WD41	850×1900	壁	
WD42	650×1750	壁	
WD43	1350×1750	壁	
WD44	1700×1750	壁	
WD45	2500×1750	壁	
WD46	1700×1100	壁	
WD47	1400×650	壁	
WD48	900×450	壁	
WD49	1400×650	壁	
WD50	1840×1850	壁	
WD51	850×1900	壁	
WD52	650×1750	壁	
WD53	1350×1750	壁	
WD54	1700×1750	壁	
WD55	2500×1750	壁	
WD56	1700×1100	壁	
WD57	1400×650	壁	
WD58	900×450	壁	
WD59	1400×650	壁	
WD60	1840×1850	壁	
WD61	850×1900	壁	
WD62	650×1750	壁	
WD63	1350×1750	壁	
WD64	1700×1750	壁	
WD65	2500×1750	壁	
WD66	1700×1100	壁	
WD67	1400×650	壁	
WD68	900×450	壁	
WD69	1400×650	壁	
WD70	1840×1850	壁	
WD71	850×1900	壁	
WD72	650×1750	壁	
WD73	1350×1750	壁	
WD74	1700×1750	壁	
WD75	2500×1750	壁	
WD76	1700×1100	壁	
WD77	1400×650	壁	
WD78	900×450	壁	
WD79	1400×650	壁	
WD80	1840×1850	壁	
WD81	850×1900	壁	
WD82	650×1750	壁	
WD83	1350×1750	壁	
WD84	1700×1750	壁	
WD85	2500×1750	壁	
WD86	1700×1100	壁	
WD87	1400×650	壁	
WD88	900×450	壁	
WD89	1400×650	壁	
WD90	1840×1850	壁	
WD91	850×1900	壁	
WD92	650×1750	壁	
WD93	1350×1750	壁	
WD94	1700×1750	壁	
WD95	2500×1750	壁	
WD96	1700×1100	壁	
WD97	1400×650	壁	
WD98	900×450	壁	
WD99	1400×650	壁	
WD100	1840×1850	壁	



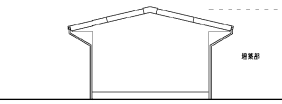
北立面図 1:100



東立面図 1:100



南立面図 1:100



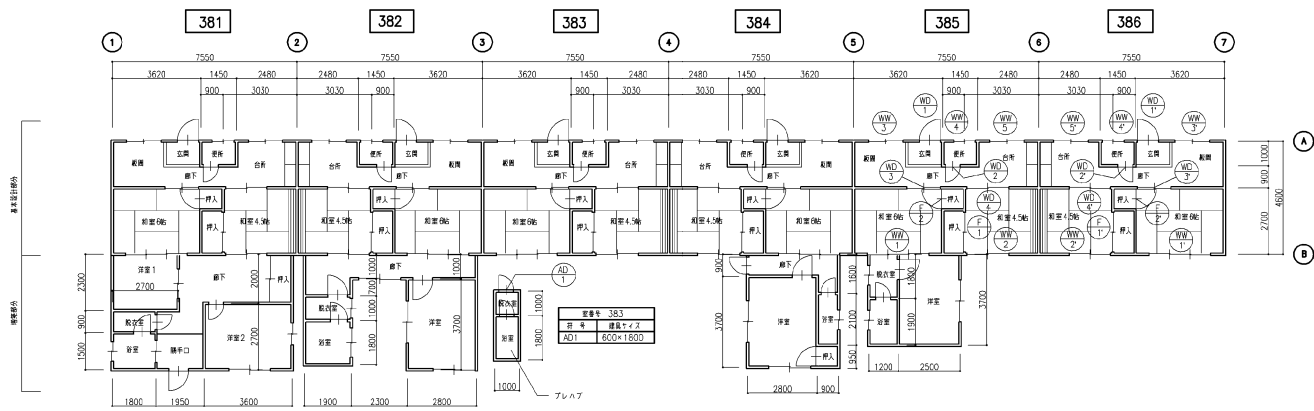
西立面図 1:100

※ 断面図については平面図・立面図・仕上表を参照のこと。

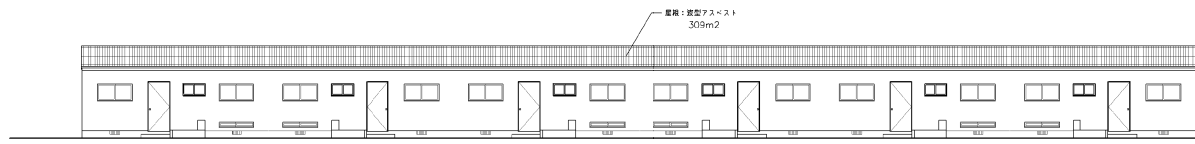
※ 敷地面積は官公庁資料及び現場調査に基づいた参考図とする。



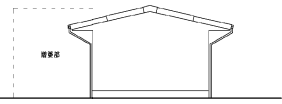
61号棟



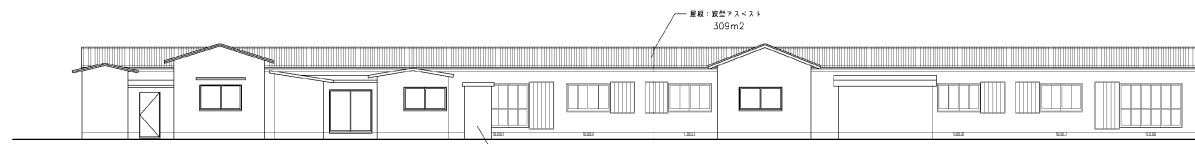
平面図 1:100



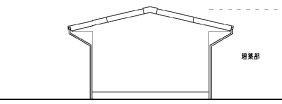
北立面図 1:100



東立面図 1:100



南立面図 1:100



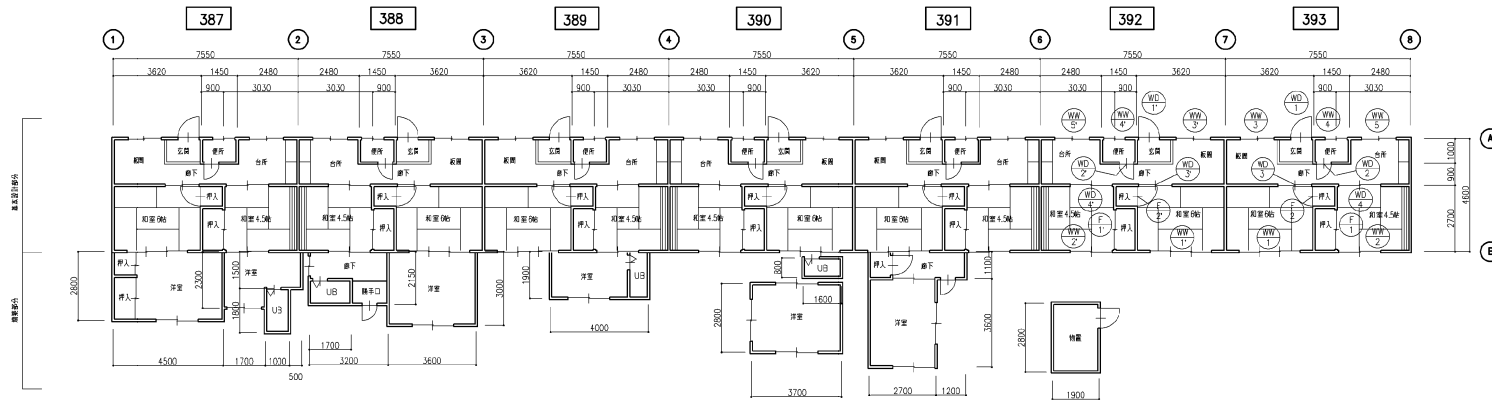
西立面図 1:100

基本設計部設備リスト		数量リスト	
室番号	構造タイプ	室番号	数量
381	381	381	
WD1	850×1900	木くさく	13.94 m <sup>3</sup>
WD2	850×1750	腰アスベスト	0.65 m <sup>3</sup>
WD3	1350×1750	ガラス調壁紙	0.11 m <sup>3</sup>
WD4	1700×1750	全黒くさく	0.014 m <sup>3</sup>
WW1	2500×1750	窓枠 40型 28W (丸型)	10 冊
WW2	1700×1100	窓枠 40型 37W (標準型)	1 冊
WW3	1400×650	窓枠 20型 18W (標準型)	2 冊
WW4	900×450	窓枠 10W	2 冊
WW5	1400×650	1.7x2.2	2 冊
F1	1640×1850	小窓 1700以下	2 冊
F2	800×1850	小窓 1700以下	2 冊
382	382	382	
WD1	850×1900	木くさく	1.74 m <sup>3</sup>
WD2	850×1750	腰アスベスト	0.3 m <sup>3</sup>
WD3	1350×1750	窓枠 30型 28W (丸型)	3 冊
WD4	1700×1750	窓枠 30型 30W (丸型)	1 冊
WW1	2500×1750	窓枠 20型 18W (標準型)	4 冊
WW2	1700×1100	木くさく	1.17 m <sup>3</sup>
WW3	1400×650	腰アスベスト	0.002 m <sup>3</sup>
WW4	900×450	木くさく	0.33 m <sup>3</sup>
WW5	1400×650	腰アスベスト	0.002 m <sup>3</sup>
F1	1640×1850	全黒くさく	0.014 m <sup>3</sup>
F2	800×1850	窓枠 30型 28W (丸型)	3 冊
		窓枠 40型 37W (標準型)	2 冊
		窓枠 15W (標準型)	1 冊
		1.7x2.2	1 冊
		383	
		木くさく	3.76 m <sup>3</sup>
		腰アスベスト	0.2 m <sup>3</sup>
		全黒くさく	0.003 m <sup>3</sup>
		ガラス調壁紙	0.1 m <sup>3</sup>
		窓枠 30型 28W (丸型)	4 冊
		窓枠 30型 30W (丸型)	1 冊
		窓枠 40型 38W (丸型)	1 冊
		385	
		木くさく	2.0 m <sup>3</sup>
		腰アスベスト	0.1 m <sup>3</sup>
		全黒くさく	0.1 m <sup>3</sup>
		窓枠 30型 28W (丸型)	2 冊

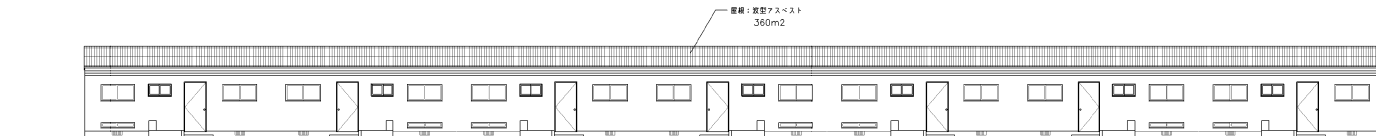
※ 屋根材については平面図・立面図・仕上表を参照のこと。

※ 軒図は官公庁資料及び現場撮影に基づいた参考図とする。

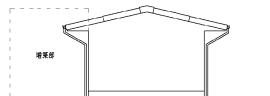
62号棟



平面図 1:100



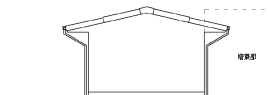
北立面図 1:100



東立面図 1:100



南立面図 1:100



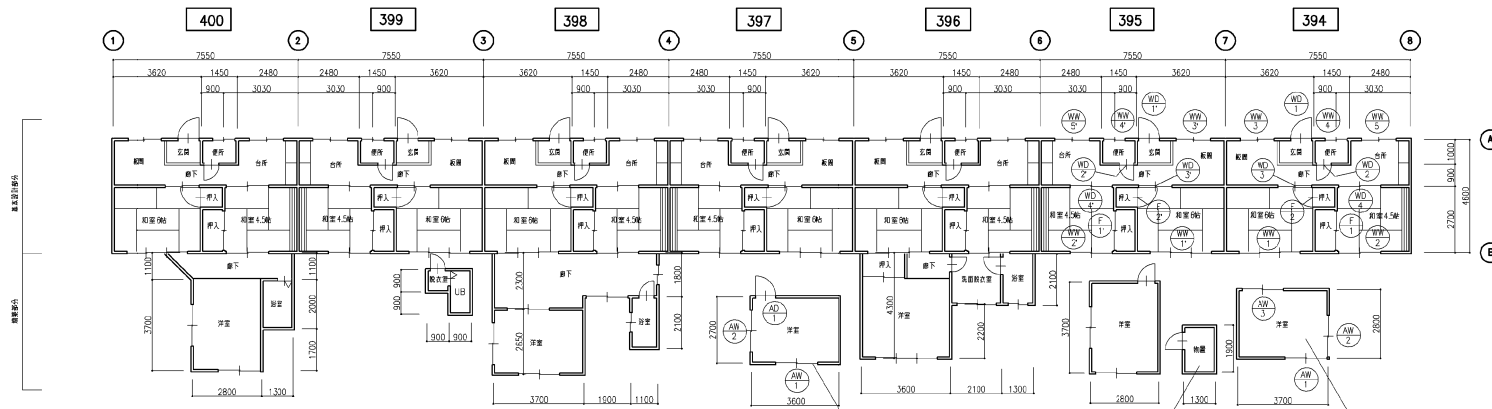
西立面図 1:100

基本設計部分積算リスト		積算リスト	
建物号	387, 391, 3	387	
部	構造等	木くさく	0.7 m <sup>3</sup>
WD1	850×1900	金属くさく	0.001 m <sup>3</sup>
WD2	650×1750	窓枠	30028W (丸型) 1 冊
WD3	1350×1750	窓枠	20018W (標準型) 3 冊
WD4	1700×1750	窓枠	10W (標準型) 1 冊
WW1	2500×1750	窓枠	15W (標準型) 1 冊
WW2	1700×1100	388	
WW3	1400×650	木くさく	3.8 m <sup>3</sup>
WW4	900×450	窓枠	10W (標準型) 0.1 m <sup>3</sup>
WW5	1400×650	ガラス調整器	0.001 m <sup>3</sup>
F1	1640×1850	窓枠	30028W (丸型) 3 冊
F2	800×1850	窓枠	20018W (標準型) 2 冊
建物号	388, 390, 2	388	
部	構造等	窓枠	30028W (丸型) 2 冊
WD1'	850×1900	390	
WD2'	650×1750	木くさく	4.8 m <sup>3</sup>
WD3'	1350×1750	窓枠	0.1 m <sup>3</sup>
WD4'	1700×1750	ガラス調整器	0.002 m <sup>3</sup>
WW1'	2500×1750	窓枠	30028W (丸型) 3 冊
WW2'	1700×1100	窓枠	32030W (丸型) 1 冊
WW3'	1400×650	窓枠	20018W (標準型) 3 冊
WW4'	900×450	391	
WW5'	1400×650	木くさく	3.39 m <sup>3</sup>
F1'	1640×1850	窓枠	10W (標準型) 0.1 m <sup>3</sup>
F2'	800×1850	ガラス調整器	0.002 m <sup>3</sup>
		金属くさく	0.005 m <sup>3</sup>
		窓枠	30028W (丸型) 4 冊
		窓枠	32030W (丸型) 1 冊
		窓枠	20018W (標準型) 1 冊
		窓枠	15W (標準型) 1 冊
		392	
		木くさく	2.29 m <sup>3</sup>
		ガラス調整器	0.002 m <sup>3</sup>
		窓枠	30028W (丸型) 1 冊
		393	
		木くさく	5.67 m <sup>3</sup>
		窓枠	0.004 m <sup>3</sup>
		ガラス調整器	0.1 m <sup>3</sup>
		金属くさく	0.005 m <sup>3</sup>
		窓枠	30028W (丸型) 6 冊
		17030	2 冊
		ガラス調整器	1 冊
		1700以上	1 冊
		金属調整	1 冊

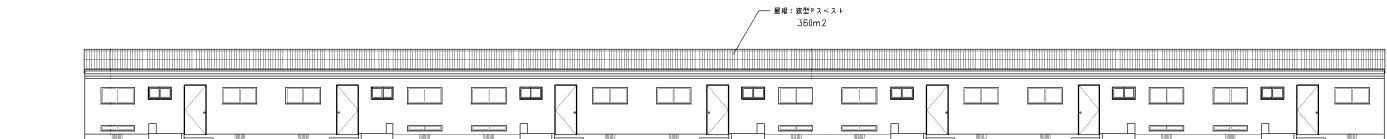
● 積算表については平面図・立面図・仕上げを参照のこと。

※ 斜断図は官公庁資料及び関係機関に基づいて参照図とする。

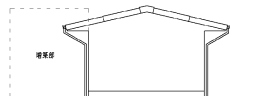
# 63号棟



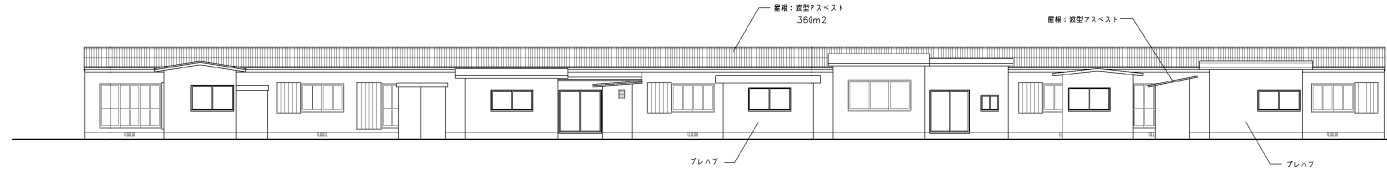
平面図 1:100



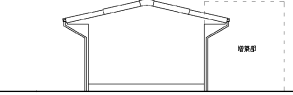
北立断面 1:100



東立断面 1:100



南立断面 1:100

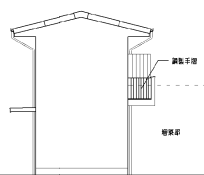
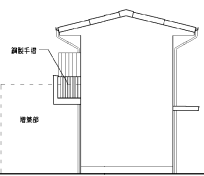
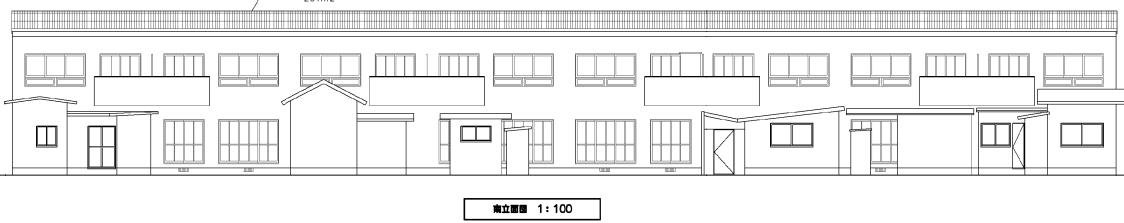
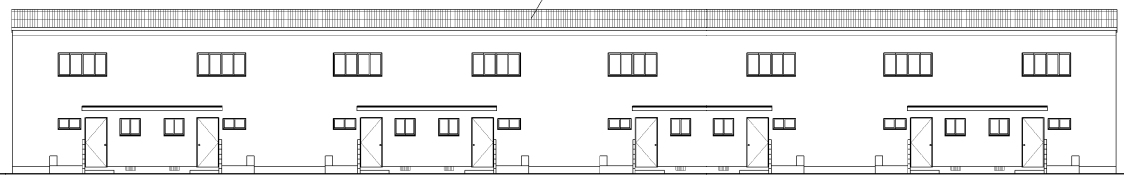
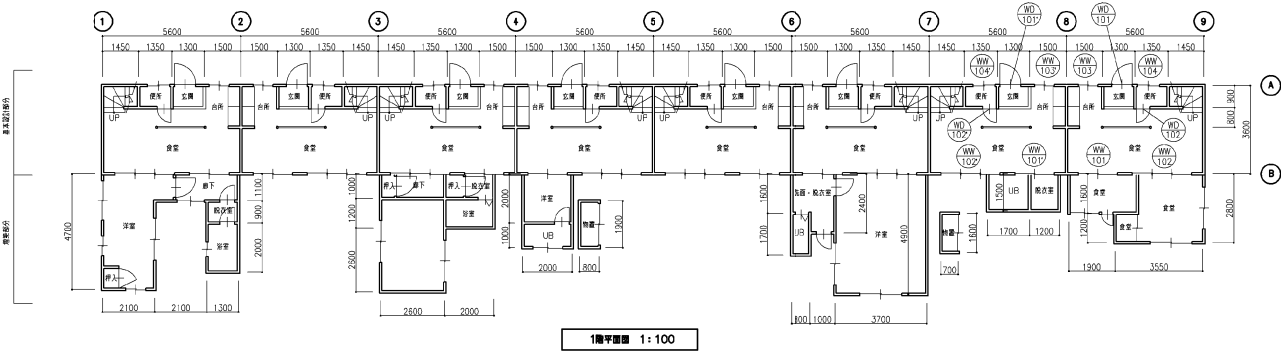
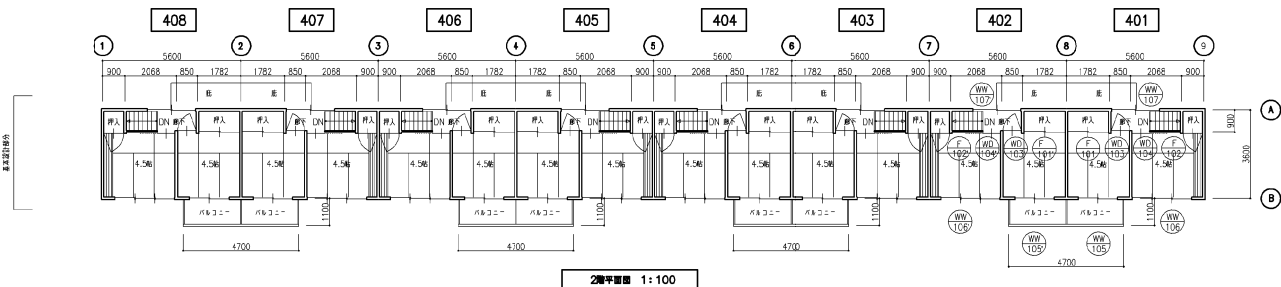


西立断面 1:100

基本設計室内標準リスト		標準(1)	
室番号	394, 6, 30, 400	室番号	394
種別	標準タイプ	種別	標準タイプ
床	1500x1500	床	1500x1500
壁	1500x1500	壁	1500x1500
天井	1500x1500	天井	1500x1500
窓	1500x1500	窓	1500x1500
扉	1500x1500	扉	1500x1500
ドア	1500x1500	ドア	1500x1500
洗面	1500x1500	洗面	1500x1500
浴室	1500x1500	浴室	1500x1500
トイレ	1500x1500	トイレ	1500x1500
キッチン	1500x1500	キッチン	1500x1500
収納	1500x1500	収納	1500x1500
その他	1500x1500	その他	1500x1500
合計	395.73	合計	395.73

※ 敷地図は官公庁資料及び現場調査に基づいた参考図とする。

# 64号棟



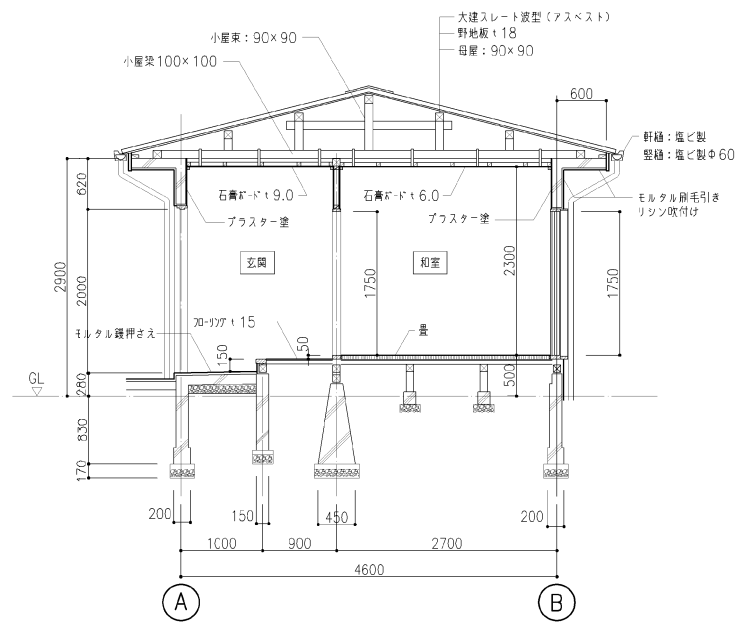
品名	数量	単位
床	261.0	m <sup>2</sup>
壁	1,100.0	m <sup>2</sup>
天井	1,100.0	m <sup>2</sup>
窓	10.0	m <sup>2</sup>
扉	10.0	m <sup>2</sup>
階段	10.0	m <sup>2</sup>
廊下	10.0	m <sup>2</sup>
トイレ	10.0	m <sup>2</sup>
洗面	10.0	m <sup>2</sup>
浴室	10.0	m <sup>2</sup>
玄関	10.0	m <sup>2</sup>
居室	10.0	m <sup>2</sup>
書斎	10.0	m <sup>2</sup>
食卓	10.0	m <sup>2</sup>
キッチン	10.0	m <sup>2</sup>
バルコニー	10.0	m <sup>2</sup>
その他	10.0	m <sup>2</sup>

品名	数量	単位
床	261.0	m <sup>2</sup>
壁	1,100.0	m <sup>2</sup>
天井	1,100.0	m <sup>2</sup>
窓	10.0	m <sup>2</sup>
扉	10.0	m <sup>2</sup>
階段	10.0	m <sup>2</sup>
廊下	10.0	m <sup>2</sup>
トイレ	10.0	m <sup>2</sup>
洗面	10.0	m <sup>2</sup>
浴室	10.0	m <sup>2</sup>
玄関	10.0	m <sup>2</sup>
居室	10.0	m <sup>2</sup>
書斎	10.0	m <sup>2</sup>
食卓	10.0	m <sup>2</sup>
キッチン	10.0	m <sup>2</sup>
バルコニー	10.0	m <sup>2</sup>
その他	10.0	m <sup>2</sup>

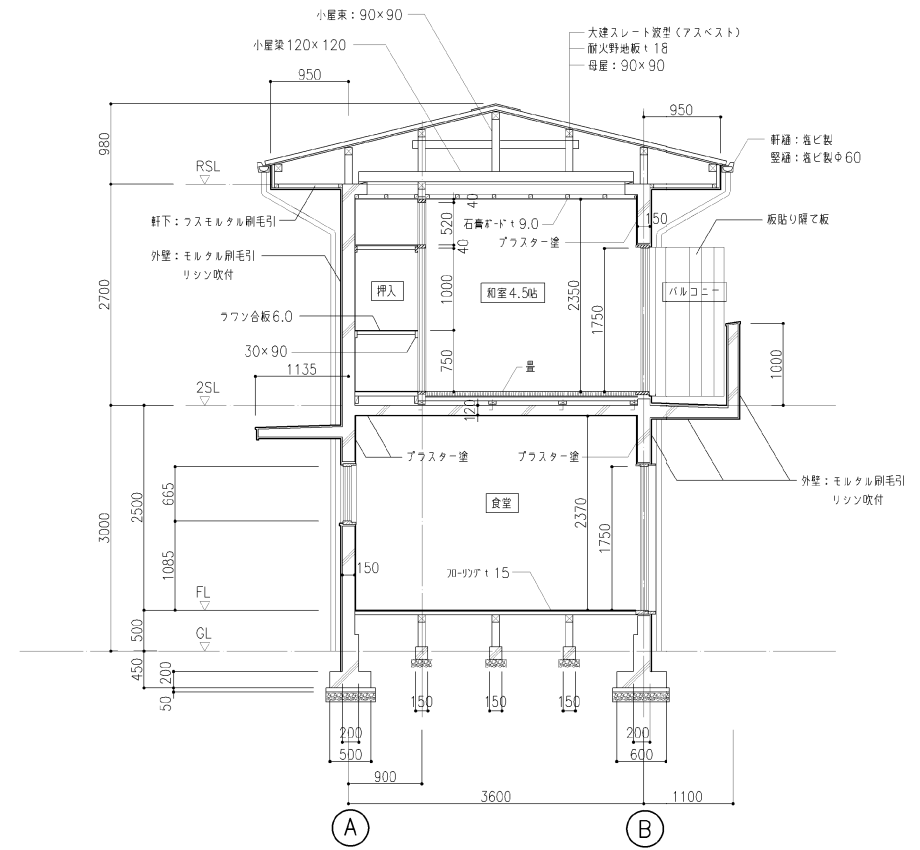
品名	数量	単位
金具	0.065	m <sup>3</sup>

\* 数量表については平面図・立面図・仕上表を参照のこと。

※ 数計図は官公庁資料及び現場調査に基づいた参考図とする。



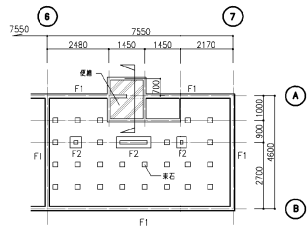
1F 断面詳細図 1:30



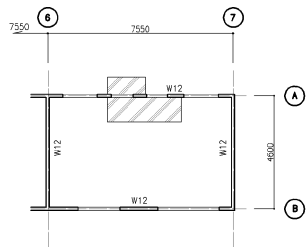
2F 断面詳細図 1:30

Project	Unit	Sheet No.
(旧)大阪府営上小阪住宅除却整備工事	H26.3	A
既存撤去建物 基本設計矩図	Scale: 1:30	Page: 20

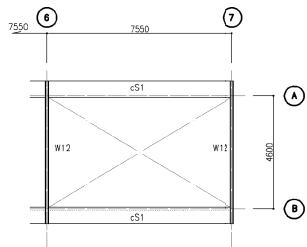
平面図



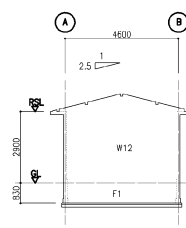
基礎伏図 1: 100



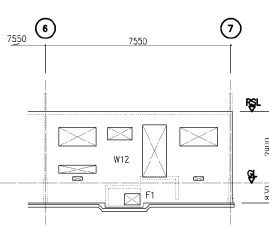
1階床伏図 1: 100



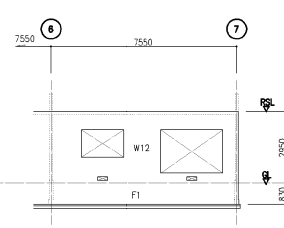
1階床伏図 1: 100



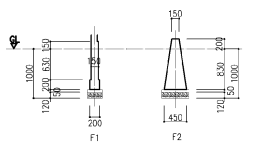
妻側及び壁壁軸組図 1: 100



入道軸組図 1: 100



日道軸組図 1: 100



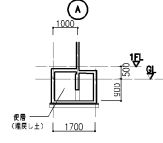
基礎リスト 1: 50



壁リスト 1: 50

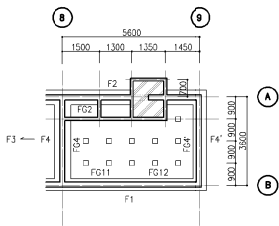


床版リスト 1: 50

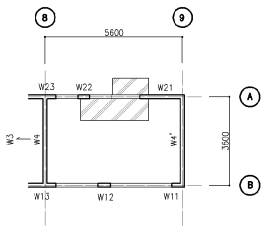


役組部 1: 100

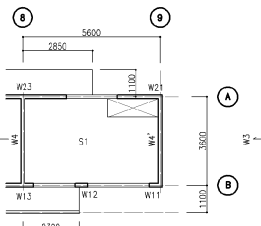
2階床



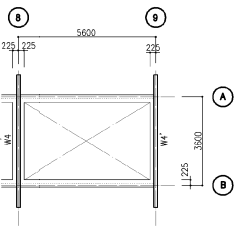
基礎伏図 1: 100



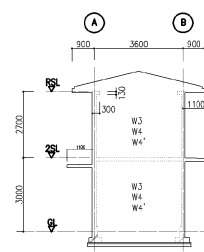
1階床伏図 1: 100



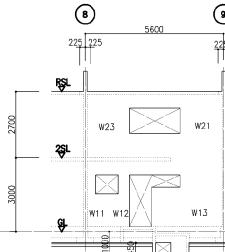
2階床伏図 1: 100



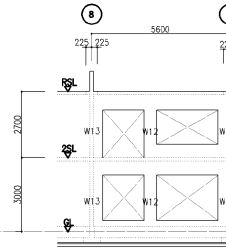
1階床伏図 1: 100



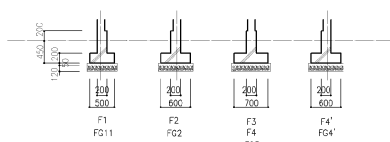
妻側及び壁壁軸組図 1: 100



入道軸組図 1: 100



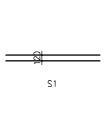
日道軸組図 1: 100



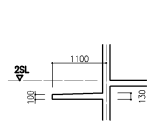
基礎・地中梁リスト 1: 50



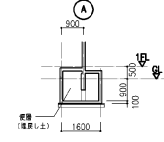
壁リスト 1: 50



床版リスト 1: 50



戸組部・庇 1: 50



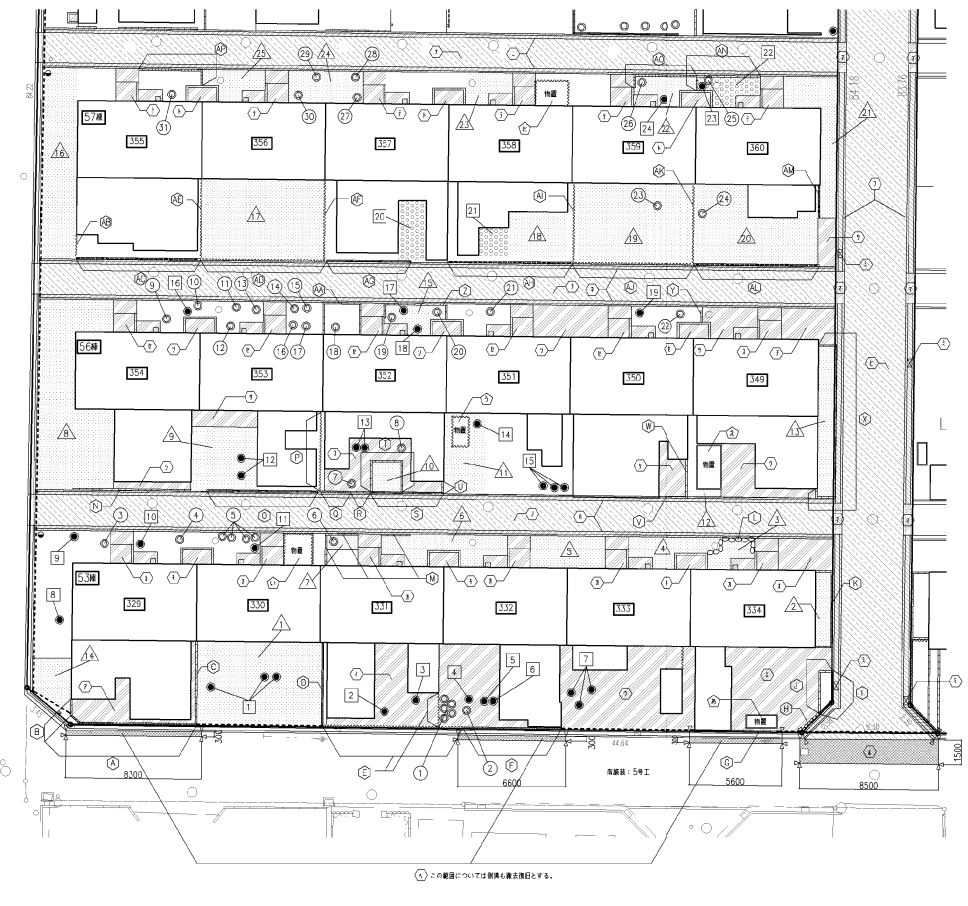
役組部 1: 100

壁・フェンス等				土間コン・720φ埋設・埋設等				その他					
Ⓐ	CB100 7階の上昇階段H=800 L=7200	Ⓒ	石積1階 L=4400	Ⓐ	CB100 2階 L=2400	Ⓒ	CB100 2階の上昇階段H=1300 L=7600	Ⓐ	土間コン120 1.7m2	Ⓒ	720φ埋設 150 88.0m2	Ⓐ	汎用置(既製品) 700×2000×H2200
Ⓑ	CB100 7階 L=1100	Ⓓ	CB100 2階 L=5800	Ⓐ	CB100 1階 L=12200	Ⓒ	鋼製階段H=1900 L=5000	Ⓐ	土間コン120 35.8m2	Ⓒ	720φ埋設 150 88.0m2	Ⓐ	壁・柱・梁・窓 1900×1800×H1700
Ⓒ	CB100 7階 L=5000	Ⓔ	CB100 2階 L=7200	Ⓐ	CB100 1階 L=700	Ⓒ	鋼製階段H=1900 L=7500	Ⓐ	土間コン120 34.2m2	Ⓒ	720φ埋設 150 88.0m2	Ⓐ	壁・柱・梁・窓 1500×1800×H1800
Ⓓ	CB100 2階の上昇階段H=1000 L=5000	Ⓕ	CB100 2階の上昇階段H=900 L=4600	Ⓐ	CB100 1階 L=5700	Ⓒ	鋼製階段H=1900 L=5000	Ⓐ	土間コン120 28.3m2	Ⓒ	720φ埋設 150 88.0m2	Ⓐ	汎用置(既製品) 800×1900×H2000
Ⓔ	鋼製階段H=2700 L=10700	Ⓖ	鋼製階段H=1800 L=4800	Ⓐ	CB100 1階 L=4100	Ⓒ	CB100 2階の上昇階段H=1400 L=7600	Ⓐ	土間コン120 6.7m2	Ⓒ	720φ埋設 150 (高さ差まで) 334.0m2	Ⓐ	汎用置(既製品) 700×1600×H2700
Ⓕ	CB100 7階の上昇階段H=1300 L=6001	Ⓗ	CB100 1階の上昇階段H=1600 L=2000	Ⓐ	鋼製階段H=2000 L=1500	Ⓒ	CB100 2階の上昇階段H=1400 L=2000	Ⓐ	土間コン120 3.7m2 6ヶ所	Ⓒ	720φ埋設 150 (高さ差まで) 88600 2ヶ所		
Ⓖ	CB100 2階の上昇階段H=1100 L=2804	Ⓙ	CB100 1階 L=1200	Ⓐ	CB100 2階の上昇階段H=1300 L=7600	Ⓒ	CB100 1階 L=4800	Ⓐ	土間コン120 2.0m2 3ヶ所	Ⓒ	720φ埋設 150 6.2m2 (3箇所合計) 除去後日		
Ⓙ	石積2階 L=1500	Ⓚ	CB100 1階の上昇階段H=1600 L=4500	Ⓐ	鋼製階段H=1600 L=7600	Ⓒ	レンガ1階 L=4800	Ⓐ	土間コン120 9.2m2	Ⓒ	720φ埋設 150 12.8m2 除去後日		
Ⓚ	CB100 2階の上昇階段H=1000 L=3000	Ⓛ	CB100 2階 L=5800	Ⓐ	鋼製階段H=1600 L=5000	Ⓒ	レンガ1階 L=4800	Ⓐ	土間コン120 4.2m2	Ⓒ	720φ埋設 150 1.0m2 6ヶ所		
Ⓛ	CB100 5階 L=3400	Ⓜ	CB100 2階 L=800	Ⓐ	鋼製階段H=1600 L=5000	Ⓒ	CB100 2階 L=800	Ⓐ	土間コン120 11.7m2	Ⓒ	720φ埋設 150 88.0m2		
Ⓜ	CB100 1階 L=6800	Ⓨ	CB100 5階 L=800	Ⓐ	CB100 2階の上昇階段H=1000 L=5300	Ⓒ		Ⓐ	土間コン120 4.2m2	Ⓒ	汎用置(既製品) W300 L=48500 2ヶ所		



凡例	
	鉄骨コンクリート土間 120
	除去アスファルト舗装 150(5年)
	除去・埋戻しの床舗装 50(4年)埋戻し5年工
	除去埋戻しの埋戻溝 W=300
	除去埋戻しの埋戻溝 W=300
	除去CB100床
	除去レンガ床
	除去鋼製階段(一部埋戻し)
	除去メタフェンス
	除去木製階段
	除去石積(自然石)
	除去ガードフェンス
	高木除去
	中庭木除去
	窓除去
	竹藪
	赤瓦葺
	除去フローリング
	鋼製階段 450部

撤去物リスト												
高さ		中層				地下						
階号	範囲 (CD)	高さ (CD)	本数	階号	範囲 (CD)	高さ (CD)	本数	階号	範囲 (CD)	高さ (CD)	本数	
1	500	5000	3	1	100	2500	1	△	7600	5100	800	撤去
2	250	3500	1	2	200	2500	1	△	900	4500	700	撤去
3	200	3000	1	3	300	1000	1	△	1900	1200	500	撤去
4	400	3500	1	4	300	1500	1	△	1400	700	500	撤去
5	350	3500	1	5	300	1800	4	△	2700	1000	500	撤去
6	200	3500	1	6	300	2500	1	△	1400	1900	500	撤去
7	250	3000	3	7	100	1000	1	△	1400	1300	500	撤去
8	500	5000	1	8	100	1500	1	△	4500	1900	500	撤去
9	500	4000	1	9	150	1600	1	△	1500	1200	500	撤去
10	500	3500	1	10	150	1200	1	△	1400	1900	500	撤去
11	350	4000	1	11	200	2000	1	△	2000	1000	500	撤去
12	500	4500	2	12	150	2000	1	△	1400	1900	500	撤去
13	250	5000	2	13	150	1500	1	△	1500	1200	500	撤去
14	300	3000	1	14	200	800	1	△	1900	900	500	撤去
15	450	5000	3	15	250	1500	1	△	4600	4900	200	撤去
16	850	6000	1	16	200	1800	1	△	2200	4700	200	撤去
17	500	5000	1	17	250	1800	1	△	2000	4500	200	撤去
18	650	5000	1	18	250	2000	1	△	4100	3900	100	撤去
19	250	4000	1	19	200	1600	1	△	1800	1800	200	撤去
20	100	4000	30(竹藪)	20	200	1800	1	△	2500	5000	800	撤去
21	100	4000	50(竹藪)	21	150	1800	1	△	2100	500	800	撤去
22	40	3500	20(竹藪)	22	150	1200	1	△	1000	9200	800	撤去
23	500	4000	1	23	250	2500	1	△	2300	2600	1500	撤去
24	450	4000	1	24	300	2300	1	△	500	800	700	撤去
				25	600	2300	1	△	1400	1900	700	撤去
				26	200	2300	1	△	1500	1100	700	撤去
				27	150	1800	1	△	2000	11700	500	撤去
				28	200	1800	1	△	7600	4900	800	撤去
				29	300	1500	1	△	3600	2700	500	撤去
				30	150	1500	1	△	7300	4900	500	撤去
				31	400	2800	1	△	3200	4900	500	撤去
								△	3000	2900	500	撤去
								△	1300	3100	500	撤去
								△	1000	8600	600	撤去
								△	2300	1900	600	撤去
								△	1000	800	300	撤去
								△	1400	1800	300	撤去
								△	1300	1100	300	撤去
								△	1500	1200	1600	撤去
								△	1400	1800	1600	撤去
								△	4500	1800	300	撤去
								△	1500	1300	300	撤去
								△	1400	2000	300	撤去
								△	1000	1000	300	撤去



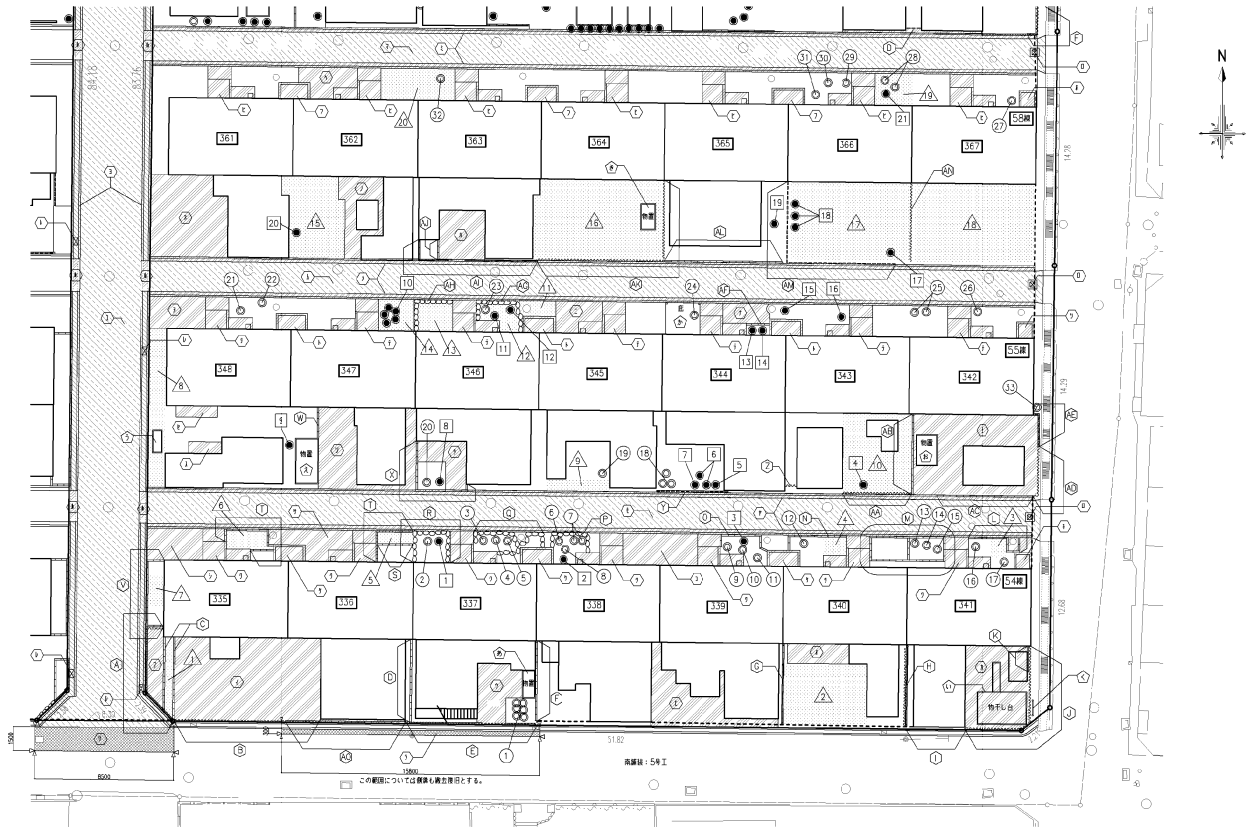
※ 設計図は官公庁資料及び現場調査に基づいた参考図とする。

凡例	
	床スラブ(1階) 120
	床スラブ(2階) 150 (5年工)
	床スラブ(3階) 150 (高4年工床5年工)
	床スラブ(4階) 150
	床スラブ(5階) 150
	床スラブ(6階) 150
	床スラブ(7階) 150
	床スラブ(8階) 150
	床スラブ(9階) 150
	床スラブ(10階) 150
	床スラブ(11階) 150
	床スラブ(12階) 150
	床スラブ(13階) 150
	床スラブ(14階) 150
	床スラブ(15階) 150
	床スラブ(16階) 150
	床スラブ(17階) 150
	床スラブ(18階) 150
	床スラブ(19階) 150
	床スラブ(20階) 150
	床スラブ(21階) 150
	床スラブ(22階) 150
	床スラブ(23階) 150
	床スラブ(24階) 150
	床スラブ(25階) 150
	床スラブ(26階) 150
	床スラブ(27階) 150
	床スラブ(28階) 150
	床スラブ(29階) 150
	床スラブ(30階) 150
	床スラブ(31階) 150
	床スラブ(32階) 150
	床スラブ(33階) 150
	床スラブ(34階) 150
	床スラブ(35階) 150
	床スラブ(36階) 150
	床スラブ(37階) 150
	床スラブ(38階) 150
	床スラブ(39階) 150
	床スラブ(40階) 150
	床スラブ(41階) 150
	床スラブ(42階) 150
	床スラブ(43階) 150
	床スラブ(44階) 150
	床スラブ(45階) 150
	床スラブ(46階) 150
	床スラブ(47階) 150
	床スラブ(48階) 150
	床スラブ(49階) 150
	床スラブ(50階) 150
	床スラブ(51階) 150
	床スラブ(52階) 150
	床スラブ(53階) 150
	床スラブ(54階) 150
	床スラブ(55階) 150
	床スラブ(56階) 150
	床スラブ(57階) 150
	床スラブ(58階) 150
	床スラブ(59階) 150
	床スラブ(60階) 150
	床スラブ(61階) 150
	床スラブ(62階) 150
	床スラブ(63階) 150
	床スラブ(64階) 150
	床スラブ(65階) 150
	床スラブ(66階) 150
	床スラブ(67階) 150
	床スラブ(68階) 150
	床スラブ(69階) 150
	床スラブ(70階) 150
	床スラブ(71階) 150
	床スラブ(72階) 150
	床スラブ(73階) 150
	床スラブ(74階) 150
	床スラブ(75階) 150
	床スラブ(76階) 150
	床スラブ(77階) 150
	床スラブ(78階) 150
	床スラブ(79階) 150
	床スラブ(80階) 150
	床スラブ(81階) 150
	床スラブ(82階) 150
	床スラブ(83階) 150
	床スラブ(84階) 150
	床スラブ(85階) 150
	床スラブ(86階) 150
	床スラブ(87階) 150
	床スラブ(88階) 150
	床スラブ(89階) 150
	床スラブ(90階) 150
	床スラブ(91階) 150
	床スラブ(92階) 150
	床スラブ(93階) 150
	床スラブ(94階) 150
	床スラブ(95階) 150
	床スラブ(96階) 150
	床スラブ(97階) 150
	床スラブ(98階) 150
	床スラブ(99階) 150
	床スラブ(100階) 150

■: フェンス等		■: 土留コン・700mm幅線・欄干		■: その他	
①	CB100 1階の上昇階段天井H=1700 L=7500	①	CB100 1階 L=4400	①	土留コン120 4.5m <sup>2</sup>
②	階段天井H=3000 L=9000	②	石積 1階 L=4300	②	土留コン120 43.0m <sup>2</sup>
③	CB100 1階 L=9800	③	石積 1階 L=2200	③	土留コン120 8.2m <sup>2</sup>
④	CB100 2階 L=5000	④	石積 1階 L=1100	④	土留コン120 14.8m <sup>2</sup>
⑤	CB100 2階の上昇階段天井H=2400 L=8100	⑤	CB100 2階 L=2200	⑤	土留コン120 4.6m <sup>2</sup>
⑥	CB100 2階 L=4900	⑥	レンガ 4階 L=4100	⑥	土留コン120 19.6m <sup>2</sup>
⑦	CB100 1階の上昇階段H=1100 L=4900	⑦	CB100 2階 L=7200	⑦	土留コン120 2.4m <sup>2</sup>
⑧	CB100 1階の上昇階段H=1100 L=4900	⑧	CB100 1階 L=6200	⑧	土留コン120 3.7m <sup>2</sup>
⑨	のり床に階段天井H=1900 L=4900	⑨	CB100 2階 L=1900	⑨	土留コン120 2.0m <sup>2</sup>
⑩	CB100 1階の上昇階段H=1000 L=3600	⑩	CB100 2階 L=5800	⑩	土留コン120 8.8m <sup>2</sup>
⑪	階段天井H=3000 L=8900	⑪	CB100 1階の上昇階段H=1400 L=4400	⑪	土留コン120 6.6m <sup>2</sup>
⑫	CB100 5階 L=1600	⑫	階段天井H=1800 L=700	⑫	土留コン120 6.5m <sup>2</sup>
⑬	CB100 1階 L=5000	⑬	階段天井 H=1600 L=4200	⑬	土留コン120 1.4m <sup>2</sup>
⑭	CB100 1階 L=13200	⑭	CB100 1階 L=4900	⑭	土留コン120 1.8m <sup>2</sup>
⑮	CB100 1階 L=4500	⑮	CB100 7階 L=5900	⑮	土留コン120 15.5m <sup>2</sup>

基本		撤去撤去リスト		中核本		管理						
階層	面積 (㎡)	棟数 (棟)	本数	階層	面積 (㎡)	棟数 (棟)	本数	階層	面積 (㎡)	棟数 (棟)	本数	
11	500	5000	1	①	100	2500	6	△	500	4700	1000	撤去
12	550	4500	1	②	200	2100	1	△	5100	3800	500	撤去
13	600	3500	1	③	150	2200	1	△	1200	1000	800	撤去
14	150	3000	1	④	150	2200	1	△	1500	1100	400	撤去
15	200	4500	1	⑤	150	2500	1	△	2100	700	500	撤去
16	450	3000	2	⑥	300	2200	1	△	2500	1100	700	撤去
17	650	4500	1	⑦	200	1600	2	△	1000	1800	700	撤去
18	150	3000	1	⑧	550	2200	1	△	1100	9700	800	撤去
19	250	3000	1	⑨	400	2800	1	△	3900	700	800	撤去
19C	400	5500	5	⑩	350	2000	1	△	4200	4900	500	撤去
111	200	3000	1	⑪	180	2000	1	△	2200	900	300	撤去
112	250	3000	2	⑫	300	2000	1	△	1400	1700	300	撤去
113	300	5000	2	⑬	200	2000	1	△	1400	900	300	撤去
114	300	3000	1	⑭	150	2000	1	△	2100	1700	1100	撤去
115	550	4500	3	⑮	300	2500	1	△	2200	1900	1100	撤去
116	250	3000	1	⑯	300	2500	1	△	3400	5000	200	撤去
117	550	5000	1	⑰	300	2000	1	△	8000	5000	300	撤去
118	350	6000	1	⑱	250	2800	3	△	7500	5000	500	撤去
119	550	5000	1	⑲	150	2000	1	△	7500	5000	200	撤去
20	850	6000	1	⑳	150	1700	1	△	2300	2000	300	撤去
21	500	4000	1	㉑	250	1500	1	△	4500	1900	500	撤去
				㉒	250	1800	1					
				㉓	250	2500	1					
				㉔	200	1500	1					
				㉕	200	1200	2					
				㉖	350	1500	1					
				㉗	100	1300	1					
				㉘	150	2000	2					
				㉙	150	2000	1					
				㉚	250	2500	1					
				㉛	200	1400	1					
				㉜	200	2000	1					
				㉝	200	800	1					

● 撤去撤去リスト中の撤去対象については、撤去後に撤去対象が  
 空室となる。撤去対象は撤去対象とする。  
 ● 撤去撤去リスト中の撤去対象については、撤去後に撤去対象が  
 空室となる。撤去対象は撤去対象とする。(撤去済)



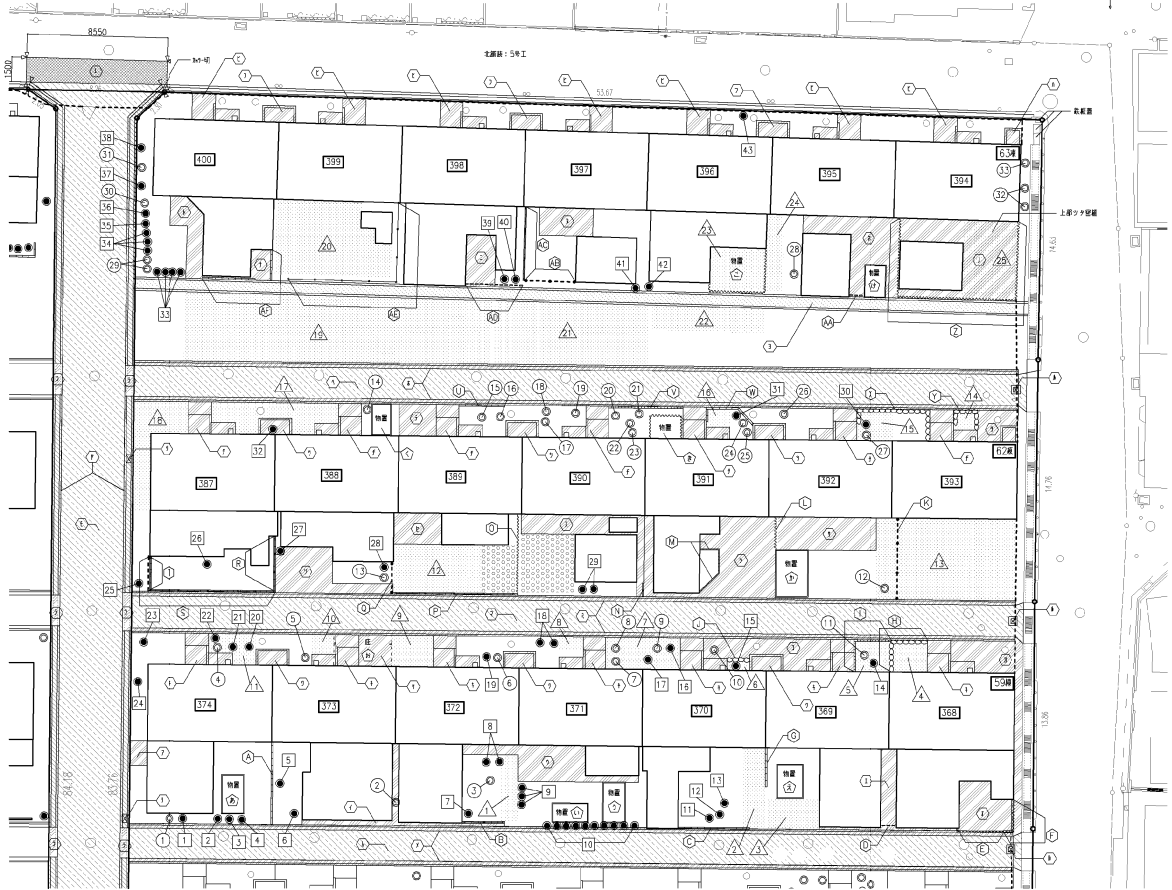
※ 設計図は官庁資料及び現場調査に基づいた参考図とする。



■天井工事				■土間コン・F2040埋め・設備等				■その他							
①	CB100 1階 L=5000	①	鋼板鉄骨H=1800 L=2000	⑥	CB100 1階 L=3300	⑦	土間コン+120 1.6m <sup>2</sup>	⑪	土間コン+120 22.5m <sup>2</sup>	⑮	土間コン+120 5.6m <sup>2</sup>	⑳	現場打込鉄骨W300 L=54000 2ヶ所	㉑	F2040埋め(鉄骨品) 1300×2300×H2200
②	CB100 1階の上段F2040埋めH=1000 L=2600	②	レソラ床 2階 L=2700	⑦	石積 1階 L=7200	⑧	土間コン+120 5.0m <sup>2</sup>	⑫	土間コン+120 10.7m <sup>2</sup>	⑯	土間コン+120 15.3m <sup>2</sup>	⑰	F2040埋め+50 (東北編まで) 334.0m <sup>2</sup>	㉒	F2040埋め(鉄骨品) 1100×2100×H2200
③	CB100 2階 L=4100	③	CB100 1階 L=800	⑧	石積 1階 L=3500	⑨	土間コン+120 12.3m <sup>2</sup>	⑬	土間コン+120 5.5m <sup>2</sup>	⑱	土間コン+120 24.0m <sup>2</sup>	⑳	現場打込鉄骨W300(東北編まで) L=88600 2ヶ所	㉓	物置:壁+全鉄骨のF+P+壁積:20×1300×2700×H2000
④	増築H=2200 L=1000	④	鋼板鉄骨H=2000 L=5000	⑨	鋼板鉄骨H=2000 L=16900	⑩	土間コン+120 5.8m <sup>2</sup>	⑭	土間コン+120 9.9m <sup>2</sup>	⑳	土間コン+120 1.1m <sup>2</sup>	㉑	F2040埋め+50 12.8m <sup>2</sup> 雑土埋め	㉒	F2040埋め(鉄骨品) 1500×2000×H2000
⑤	増築鉄骨H=2900 L=2800 (AD1700×1700H)	⑤	CB100 1階の上段F2040埋めH=1000 L=7600	⑩	石積H=1800 L=900	⑪	土間コン+120 8.2m <sup>2</sup>	⑮	土間コン+120 4.7m <sup>2</sup>	㉑	土間コン+120 3.2m <sup>2</sup> 7ヶ所	㉒	現場打込鉄骨W600 L=54600	㉓	壁:フレ+柱2本+扉裏のり壁積 3400×1900×H2700
⑥	CB100 2階の上段F2040埋めH=1300 L=2800	⑥	F2040埋め=1800 L=1階	⑪	F2040埋め=1800 2階	⑫	土間コン+120 12.6m <sup>2</sup>	⑯	土間コン+120 3.7m <sup>2</sup> 7ヶ所	㉑	土間コン+120 2.0m <sup>2</sup> 3ヶ所	㉒	F2040埋め+50 1.0m <sup>2</sup> 6ヶ所	㉓	物置:壁積鉄骨+扉裏壁+鉄骨積 1900×2800×H2400
⑦	CB100 2階 L=2400	⑦	CB100 2階の上段F2040埋めH=1100 L=3400	⑫	H2040埋め=1000 L=4500	⑬	土間コン+120 3.7m <sup>2</sup> 7ヶ所	⑰	土間コン+120 2.0m <sup>2</sup> 3ヶ所	㉑	土間コン+120 2.0m <sup>2</sup> 3ヶ所	㉒	F2040埋め+50 103.6m <sup>2</sup>	㉓	物置:壁+全鉄骨のF+P+壁積:2000×1400×H1500
⑧	石積 1階 L=4300	⑧	CB100 1階の上段F2040埋めH=1100 L=9800	⑬	増築H=1100 L=3500	⑭	土間コン+120 2.0m <sup>2</sup> 3ヶ所	⑱	土間コン+120 4.4m <sup>2</sup>	㉑	現場打込鉄骨W300 L=54000 2ヶ所	㉒	倉庫庫 3000 3ヶ所	㉓	F2040埋め(鉄骨品) 1200×1800×H2100
⑨	レソラ床 1階 L=4400	⑨	F2040埋め=1800 L=2階	⑭	H2040埋め=1100 L=11400	⑮	土間コン+120 3.8m <sup>2</sup>	⑳	土間コン+120 5.7m <sup>2</sup>	㉑	F2040埋め+50 103.6m <sup>2</sup>	㉒	現場打込鉄骨W300 L=54000 2ヶ所	㉓	物置:壁積+鉄骨積+扉裏壁+鉄骨積 1900×2800×H2600
⑩	石積 1階 L=1400	⑩	CB100 1階 L=2800	⑮	CB100 2階 L=5100	⑯	土間コン+120 8.7m <sup>2</sup>	㉑	土間コン+120 2.3m <sup>2</sup>	㉒	現場打込鉄骨W300 L=54000 2ヶ所	㉓	現場打込鉄骨W300 L=54000 2ヶ所	㉔	物置:壁積鉄骨積2ヶ+扉裏壁+鉄骨積 壁長6100×H2600
⑪	F2040埋め=1800 2階	⑪	レソラ床 1階 L=4500			⑰	土間コン+120 12.3m <sup>2</sup>	㉑	土間コン+120 5.7m <sup>2</sup>	㉒	F2040埋め+50 103.6m <sup>2</sup>				

凡例	説明
[パターン]	鏡面コンクリート上塗り 120
[パターン]	鏡面アクリル樹脂 150(5年)
[パターン]	鏡面+樹脂F2040埋め+50(5年+工事後5年)
[パターン]	鏡面現場打込鉄骨 W=300
[パターン]	鏡面現場打込鉄骨 W=500
[パターン]	鏡面現場打込鉄骨 W=600
[パターン]	鏡面CB100埋め
[パターン]	鏡面レソラ床
[パターン]	鏡面鋼板鉄骨(一部埋め+鉄骨積)
[パターン]	鏡面メッキフェンス
[パターン]	鏡面本数積
[パターン]	鏡面石積(自然石)
[パターン]	鏡面ガードフェンス
[パターン]	高気密法
[パターン]	中気密法
[パターン]	気密法
[パターン]	新築戸
[パターン]	鏡面カラーシート
[パターン]	鏡面敷き床 450型
[パターン]	倉庫庫 3000

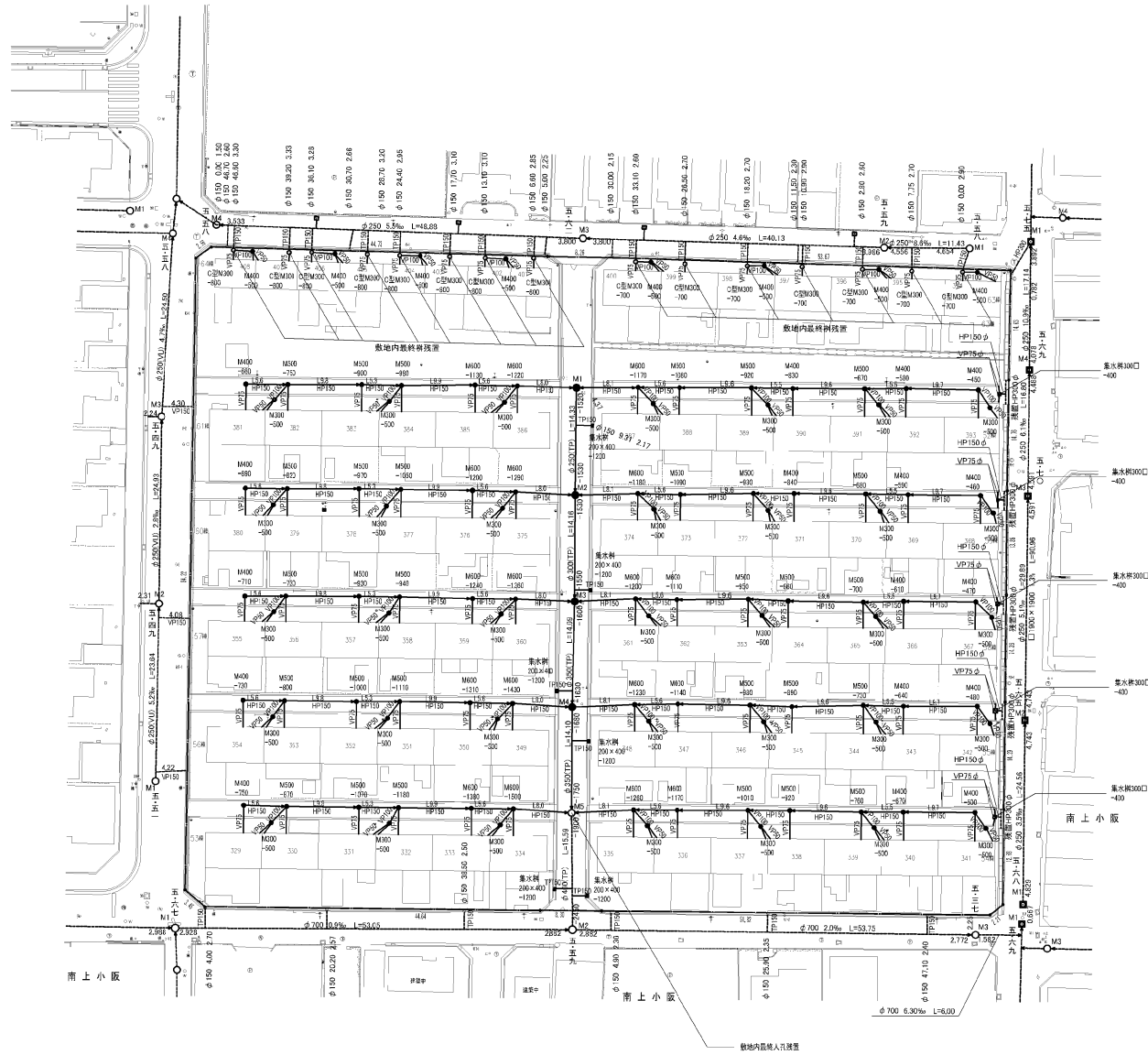
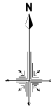
■基本設計リスト												
階層	部屋	基本			中核			設備			備考	
		床積	容積	容積	容積	容積	容積	容積	容積	容積		
11	400	5000	1	①	200	2000	1	△	4000	1000	800	雑
12	850	6000	1	②	200	2500	1	△	4900	1300	500	雑
13	300	6000	1	③	200	2000	1	△	3100	1900	1500	雑
14	750	6000	1	④	350	2000	1	△	2000	1800	1700	雑
15	400	3000	1	⑤	150	1300	1	△	2000	1800	1700	雑
16	450	4500	1	⑥	250	1200	1	△	1400	500	1300	雑
17	300	4900	1	⑦	250	2000	1	△	4500	1900	900	雑
18	250	3500	2	⑧	300	2000	1	△	1500	700	900	雑
19	250	3500	3	⑨	200	2200	1	△	2600	1900	1500	雑
20	250	3500	10	⑩	200	1500	1	△	1500	1200	200	雑
21	700	6000	1	⑪	200	1700	1	△	1400	1900	600	雑
22	600	4900	1	⑫	300	2500	1	△	1400	1200	600	雑
23	600	4900	1	⑬	250	1800	5	△	5400	3000	700	雑
24	550	5000	1	⑭	150	1300	1	△	8500	5000	700	雑
25	600	5000	1	⑮	150	1800	1	△	1500	1100	200	雑
26	900	5000	1	⑯	150	1000	1	△	2300	1700	1200	雑
27	400	3000	1	⑰	250	1700	1	△	1300	1100	300	雑
28	450	5000	2	⑱	150	800	1	△	1500	1200	500	雑
29	500	5000	1	⑲	250	1100	1	△	1400	1900	500	雑
30	650	5000	1	⑳	250	1100	1	△	2000	900	500	雑
31	500	4900	1	㉑	250	2500	1	△	1400	1900	500	雑
32	350	4900	1	㉒	250	2500	1	△	1400	1200	500	雑
33	650	4900	1	㉓	250	2000	1	△	2300	1900	500	雑
34	550	5500	1	㉔	250	2500	1	△	1100	6700	500	雑
35	450	3000	1	㉕	250	1800	1	△	18700	4000	300	雑
36	350	3000	1	㉖	200	2000	1	△	5300	4800	300	雑
37	1200	7000	1	㉗	150	2200	1	△	900	3200	300	雑
38	350	3000	1	㉘	450	2500	1	△	1000	2300	300	雑
39	400	5000	2	㉙	200	2000	2	△	9300	3700	500	雑
40	150	3500	1	㉚	350	1800	1	△	6800	1500	300	雑
41	250	3000	1	㉛	350	2500	1	△	3400	2700	300	雑
42	250	3000	1	㉜	200	1000	2	△	1000	4600	300	雑
43	550	5000	4	㉝	200	1200	1	△	3300	4800	300	雑
44	450	4500	3									
45	200	4900	1									
46	600	5500	1									
47	400	4900	1									
48	250	3000	1									
49	700	6000	1									
50	600	5000	1									
51	550	5000	1									
52	250	3500	1									
53	1100	6500	1									



● 最終設計図面の基本設計図については、図面に記載された内容に従って設計を行う。● 敷地内には記載されていない設備(エレベーター等)は、敷地内には記載されていない。

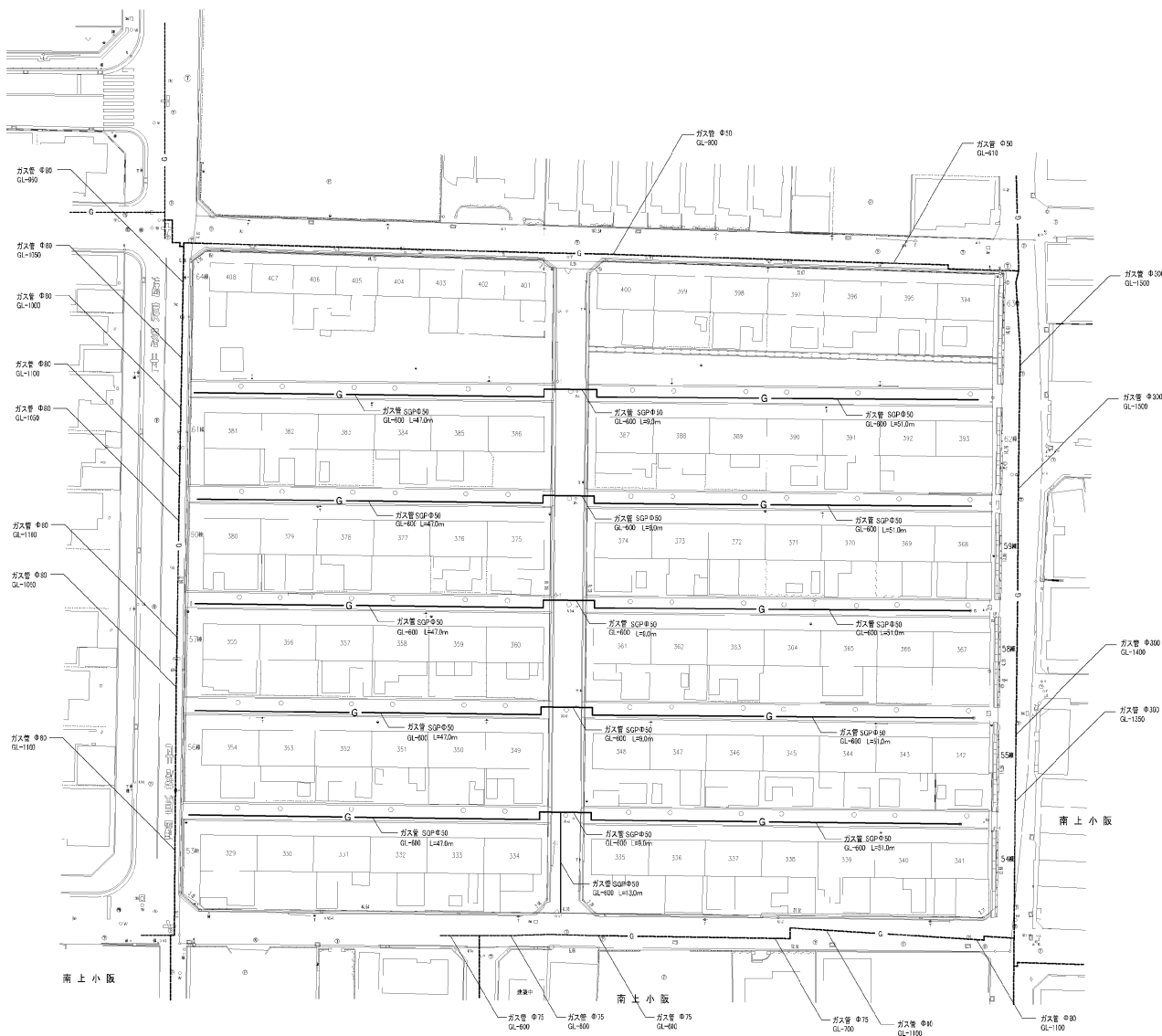
※ 設計図は官公庁資料及び現場調査に基づいた参考図とする。





※ 排水機用1/4人孔内径排水管及び排水機用排水管は、必ず排水機用排水管と接続する。  
 ※ 1. 排水機用1/4人孔内径排水管は、必ず排水機用排水管と接続する。  
 ※ 2. 排水機用1/4人孔内径排水管は、必ず排水機用排水管と接続する。  
 ※ 3. 排水機用1/4人孔内径排水管は、必ず排水機用排水管と接続する。

※ 数値は自治体資料及び現場調査に基づいた参考値とする。

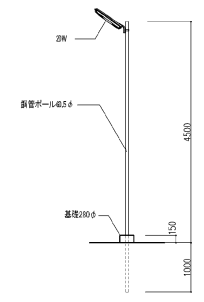


凡例

撤去ガス管	—G—
敷設ガス管	- - -G-

※ 深さは取付仕様からの算定とする。  
 ※ 敷地内埋設ガス管のみ全て敷設とする。

※ 敷料図は官公庁資料及び現場調査に基づいた参考図とする。



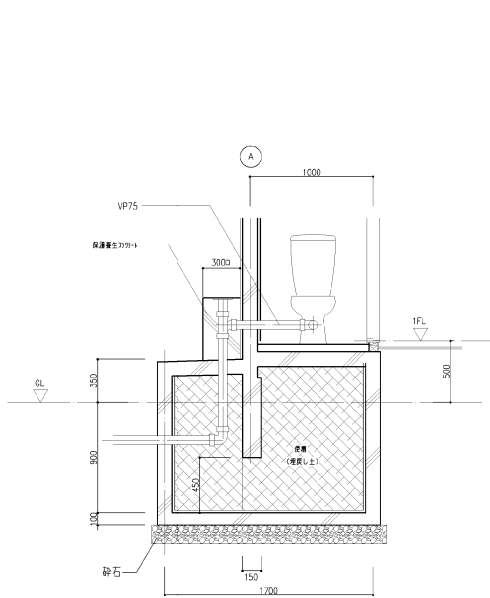
基本街灯断面 1:50

- 凡例
- 街灯 ● (200)172所
  - 街灯 ● (400)29所

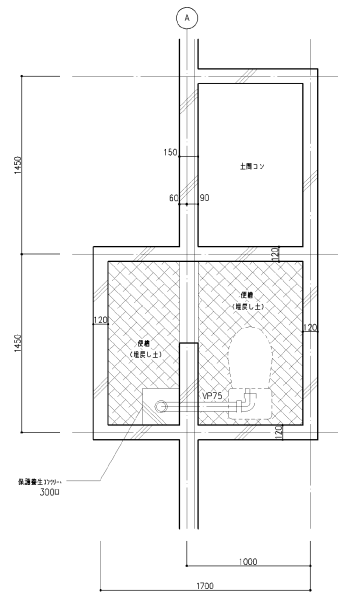
※ 市道固有街灯については仮図に仮設街灯を  
設置した後に撤去すること。

※ 資料は官公庁資料及び関係機関に基づいた参考図とする。

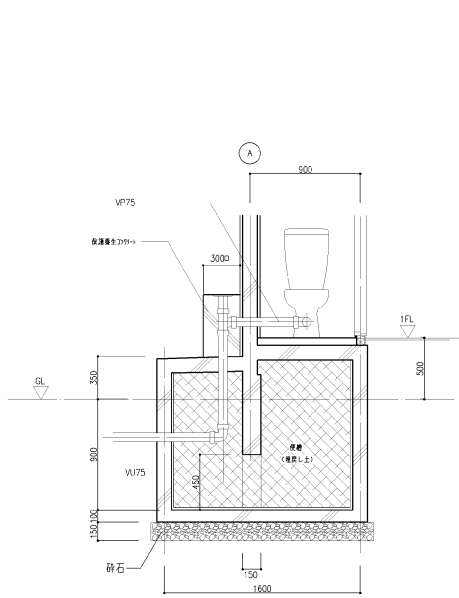
Project	(旧)大坂府営上小阪住宅除却整備工事	Scale	H.26.3
Site	既存街灯撤去区	Scale	A
		Scale	1:300
		Page	28



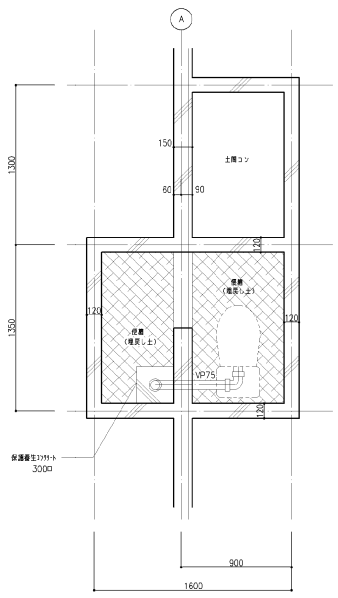
平屋使層部分断面図



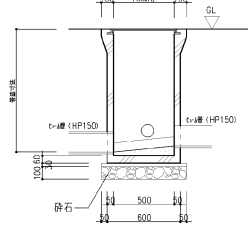
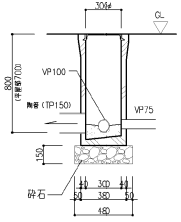
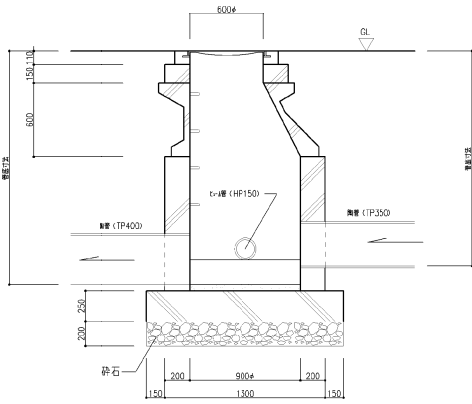
平屋使層部分平面図



2階使層部分断面図

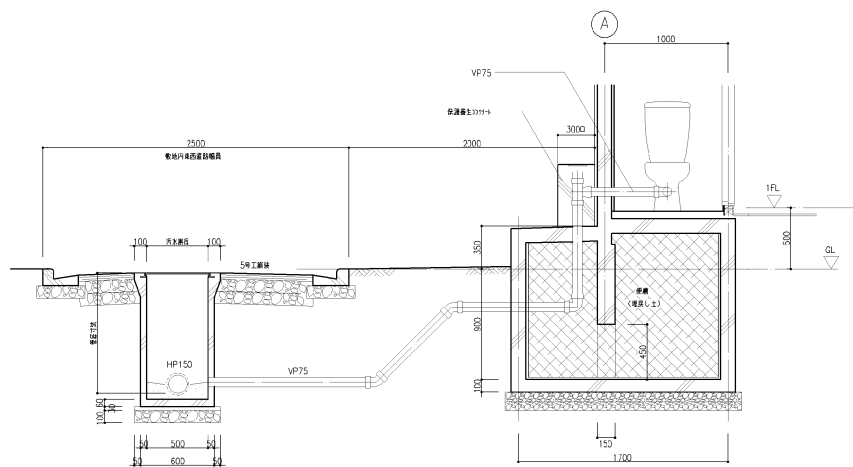


2階使層部分平面図

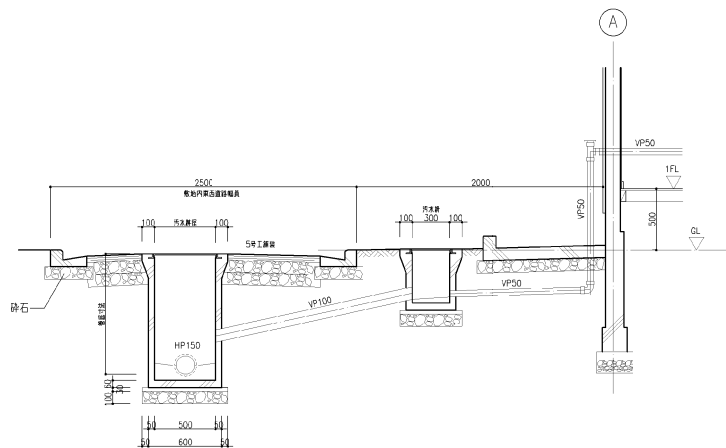


※ 設計図は官公庁資料及び現場調査に基づいた参考図とする。

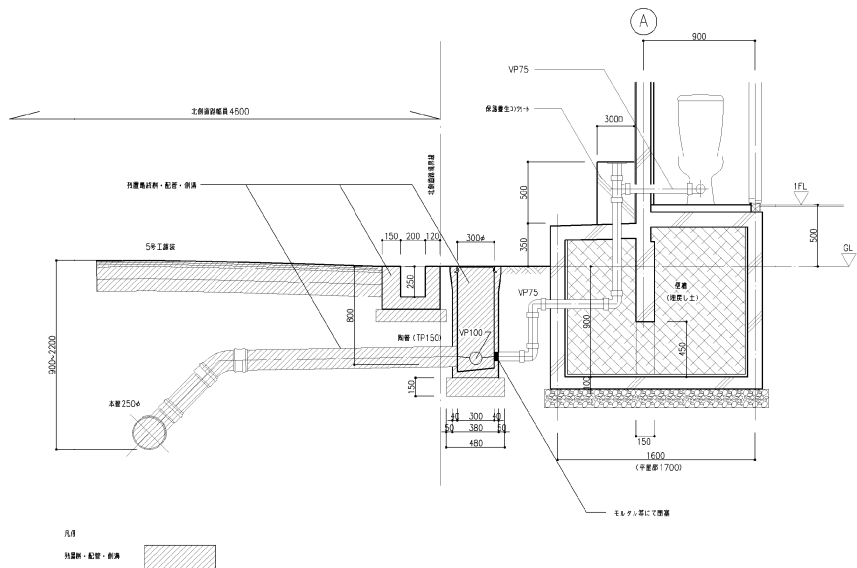
敷地内便所部分及び埋設排水管撤去詳細図 1: 20



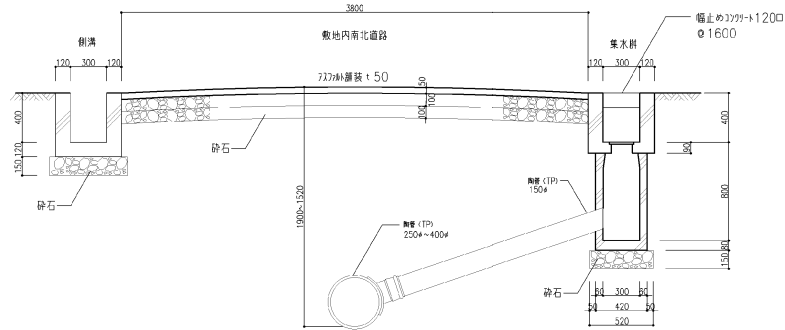
敷地内埋設排水管詳細図 1: 20



北側市道踏切敷設機材・側溝及び撤去便所・排水管詳細図 1: 20



敷地中央部道路従断面（側溝・集水阱・排水管）撤去図 1: 20

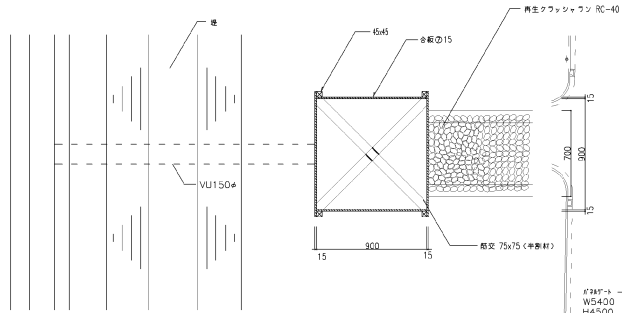


※ 設計図は既設小径管埋設の現況調査に基づいた参考図とする。

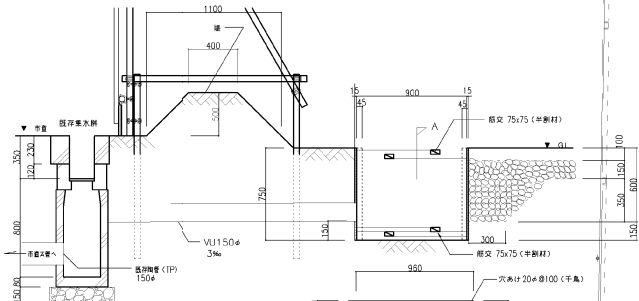
Project	(旧)大阪府営上小阪住宅除却整備工事	Unit	H.26.3	Sheet	A
Plan	撤去部分詳細図(2)	Scale	1:20	No.	30

<p>支脚台・土留及び基礎部分の断面図 1:20</p>	<p>地留り内径φ800 (53型地留) 断面図 1:20</p>	<p>基礎部分及び配管断面図 1:20</p>			
<p>基礎部分の断面図 1:20</p>	<p>CB100地留断面図 1:20</p> <p>CB: 100×390×190</p>	<p>CB100地留の上の土留り 1:20</p>	<p>φ17×φ25 1:20</p>		
<p>レンガ積み 1:20</p> <p>煉瓦: 60×100×210</p>	<p>石積み 1:20</p> <p>煉瓦: 150φ程度</p>	<p>波板(鋼製、塩ビ製) 1:20</p>	<p>SB100地留の上波板(鋼製、塩ビ製) 1:20</p>	<p>埋設 1:20</p>	<p>南北側埋設管設置所 1:20</p> <p>* 施工は現場合わせとする。</p>
<p>※ 設計図は既設小径管及び現況調査に基づいた参照図とする。</p>					
<p>Project: (旧)大阪府営上小阪住宅除却整備工事      Date: H26.3      Scale: 1:20      Sheet: 21</p>					

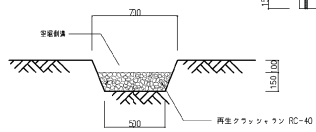




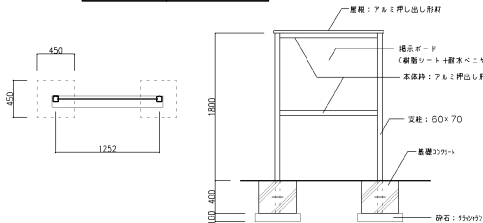
比砂地・空層側面 平面詳細図 1:20



比砂地・空層側面 断面詳細図 1:20



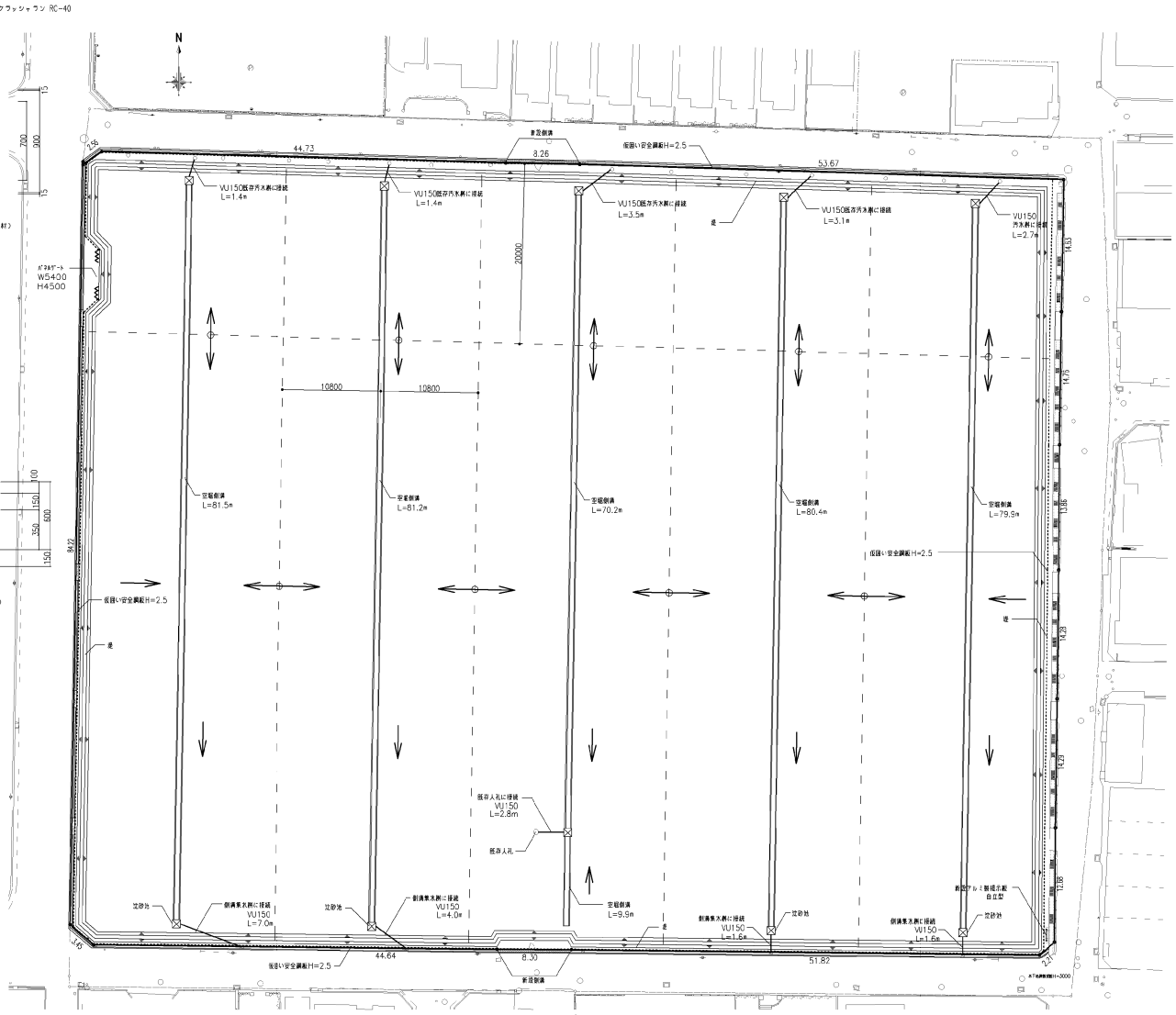
空層側面 断面詳細図 1:20



フィルター指示断面図 1:30

フィルター指示断面図 1:30

\*指示図：枠組1-1 73117  
NBD-1210-S W1312×H1800 両向きタイプ。



敷地完成面 1:250

凡例  
底層の  
(安全鋼板 H=2500) -----

● 軸組図面の底層側面については工費完了後実施を行うこと。  
● 断面1は1割増の設置幅は設置幅の倍長による。

※ 設計図は図小件資料及び得権者(一)其-1117-表を参照する。

Project	(旧)大阪府営上小阪住宅除却整備工事	Unit	H.26.3	Sheet	A
Plan	敷地完成面	Scale	1:250	No.	32

# (旧)大阪府営上小阪住宅除却整備その他機械設備工事

図 面 リ ス ト					
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
M-01	精記仕様書・付近見取図	——			
M-02	既存埋設給水管撤去図	1/300			

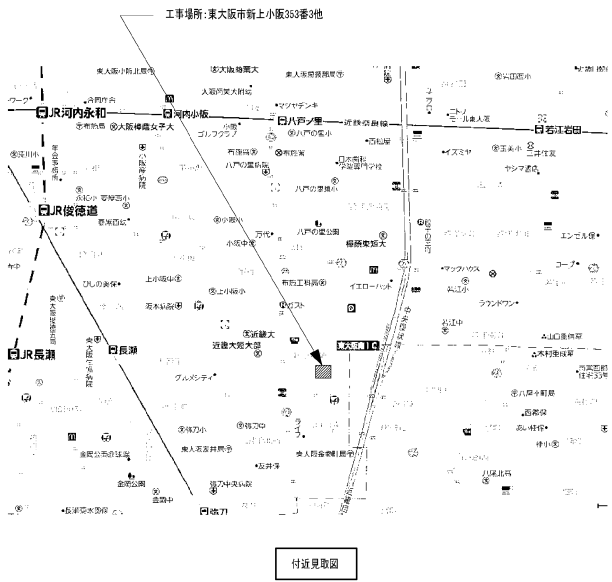
工事名称	(旧)大阪府管上小阪住宅除却整備その他機械設備工事
工事場所	東大阪市新上小阪353番3地
工事期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
建物概要	
工事種目	a-1.給水設備機
一般事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>本工事は、特記仕様書に記載してある事項の他は、国土交通省大臣官庁官庁官庁設備「公共建築工事標準仕様書」(機械設備工事編)「公共建築設備工事標準仕様書」(機械設備工事編) 最新年版によるものとする。</li> <li>地盤工事については「公共建築工事標準仕様書」(機械設備工事編) (4. 3. 1) による。</li> <li>本工事は、本設計図書との関係法規を遵守し、必要な認可等への届出申請等は全て請負業者が代行し、それに伴う費用はすべて請負者の負担とする。</li> <li>工事施工中の納まり又、取り合い関係は、監督職員と協議の上施工する事。</li> <li>本工事は、工事着手前に納入仕様書・使用機材リスト等を速やかに提出し、監督職員の承認を受けた後、施工にかかるとする。</li> <li>本設計図書に明記なき事項でも、実態上・工事目的達成上当然必要と思われる事は、本工事に含むものとする。</li> <li>本工事は完了後、監督職員の立ち会い検査及び関係官庁の竣工検査合格を以て完了とする。</li> <li>本工事は完了後、監督職員及び関係官庁の説明書は、完成図書として速やかに提出する事。</li> </ol>
工事概要	<p>a-1.給水設備</p> <p>本工事は、図示の如く給水管の分岐止めを行い、これに関わるその他一切を行うものとする。</p>
特記事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>工事現場の出入り物の危険防止対策を十分行う事。</li> <li>本工事に伴い既設管等の撤去等必要な措置の上施工し、又施工中も確認しながら適切な養生措置を行う事。</li> <li>工事現場にあつては、工事関係者と充分協議を行い、互譲なきよう留意する事。</li> <li>工事に伴って生じた廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づいて処理する事。 例、リサイクル法による特定建設資材(コンクリート、コンクリート及び骨材から成る建設資材、木材、アスファルトコンクリート)については、再資源化施設に送付する事。</li> <li>ホルムアルデヒドの放出量は、F☆☆☆☆に劣る事。</li> <li>建設は、UE 指定色2回塗り仕上げとする。</li> <li>工事現場においては騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じない様、周辺環境の保全に努める事。</li> <li>新設もしくは取替、接続のバルブにあつては、系統を示す札(プラスチック製にチェック)を取り付ける事。</li> <li>本工事に伴って発生する電気は利用できない。</li> <li>本工事に伴って発生する水は利用できない。</li> <li>1.1.はつり及び養生等は必要最小限にとどめ、工事後速やかに復旧する事。</li> </ol>

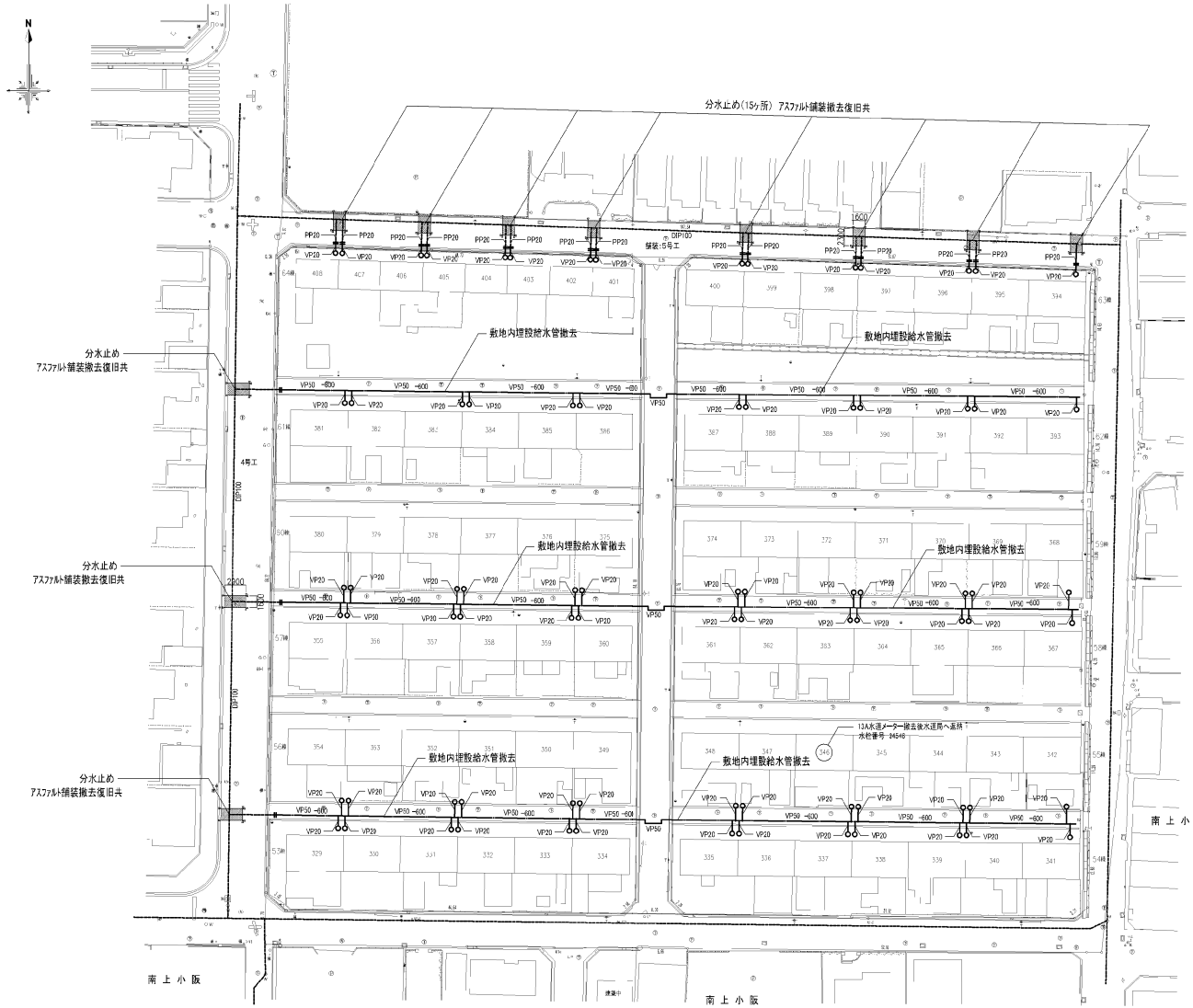
凡例	名称	図面記号	備考
	給水管	—	VP管+PP管(径は図示による。)
	止水・止水BOX	○	
	止水栓	⊥	
	カッター切	▷◁	

東大阪市環境方針に基づく取り組みについて

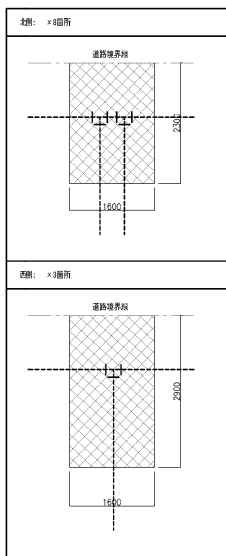
東大阪市では、公共工事における環境に与える負荷を軽減する取り組みを推進しております。東大阪市から発注する建設工事については、下記の事に配慮して下されい。

- 環境に配慮した資材の使用
- 環境による環境影響の低減(騒音、排ガスの低減)
- 工事中の環境影響を低減(作業中の騒音、振動、排ガス、粉塵の低減)
- 公共工事から発生する廃棄物の削減
- 法的要求事項の順守(公共工事における環境関係法令の順守確認)
  - 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」「騒音規制法」「自動規制法」「大気汚染防止法」
  - 「大阪府生活環境の保全に関する条例」「建設工事の係る資材の再資源化等に関する法律」
- 法的要求事項の順守(公共工事における環境関係法令の順守)
  - 「建設工事の係る資材の再資源化等に関する法律」
- 環境配慮事項の伝達





水道分水止めに伴う道路復旧面積参考図。



凡例

給水管撤去	———
埋設給水管	———
集水止BOX	○
止水栓	→
カッター切	→

- ※ 深さは現状地盤からの深さとする。
- ※ 屋内及び築地内埋設給水管・止水・集水BOX及び止水栓は全て撤去とする。
- ※ 給水管は有蓋水管で分水止めとする。
- ※ 市道内止水栓は撤去し舗装は回復する。
- ※ 分水止め施工時は交通警備員配置のこと。
- ※ 敷地内の覆方・埋戻しは建築工事